

## 認定第2号

### 令和3年度勝山市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第32条第2項の規定に基づき、令和3年度勝山市水道事業会計決算に伴う剰余金を剰余金処分計算書（案）のとおり処分し、併せて同法第30条第4項の規定に基づき、令和3年度勝山市水道事業会計決算を別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

## 記

### 1 令和3年度勝山市水道事業会計決算

- (1) 決算報告書
- (2) 損益計算書
- (3) 剰余金計算書
- (4) 剰余金処分計算書(案)
- (5) 貸借対照表
- (6) 事業報告書
- (7) キャッシュ・フロー計算書
- (8) 収益費用明細書
- (9) 固定資産及び投資資産明細書
- (10) 企業債明細書
- (11) 注記

令和4年9月6日提出

勝山市長 水上 実喜夫

令和 3 年度

勝山市水道事業会計決算審査意見書

勝山市監査委員

勝監発第60号

令和4年8月10日

勝山市長 水上 実喜夫 様

勝山市監査委員 藤 村 敏 夫

勝山市監査委員 帰 山 寿 憲

令和3年度勝山市水道事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された令和3年度勝山市水道事業会計決算について審査した結果、次のとおりその意見を提出します。

## 目 次

1	審査の概要	1
2	審査の結果	1
3	事業の概要	1
	(1) 業務実績	
	(2) 施設利用状況	
	(3) 事業状況	
4	予算執行状況	4
	(1) 収益的収入及び支出	
	(2) 資本的収入及び支出	
	(3) その他の予算事項	
5	経営成績	6
	(1) 収益的収支の概要	
	(2) 原価計算	
6	財政状態	8
	(1) 資産	
	(2) 負債	
	(3) 資本	
	(4) 企業債	
	(5) 経営分析	
7	キャッシュ・フロー	13
8	むすび	15

資 料

別表1	業務実績表	16
別表2	給水原価・供給単価比較表	17
別表3	比較損益計算書	18
別表4	比較貸借対照表	19
別表5	経営分析表	20～22

注 記

1. 文中及び各表の金額は、原則として千円単位で表示し、単位未満は四捨五入した。  
そのため、差額又は合計金額が一致しない場合がある。
2. 構成比率は、合計が100%となるように一部調整した。
3. 「0」は、該当数値はあるが、表示単位のものである。
4. 「-」は、該当数値のないものである。

# 令和3年度勝山市水道事業会計決算審査意見

## 1 審査の概要

- (1) 審査の対象 令和3年度勝山市水道事業会計
- (2) 審査の期間 令和4年7月7日から令和4年8月10日まで
- (3) 審査の方法

決算審査に付された決算書類及び決算附属書類について、関係法令に基づいて作成され当事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかどうかを検証するため、会計諸帳簿、関係証拠書類との照合をするとともに、関係職員からの説明を聴取するなど、通常実施すべき審査手続きを実施した。また、当事業の経営内容を把握するため、計数の分析を行い、経済性の発揮及び公共性の確保を主眼として事業の経営分析を行った。

## 2 審査の結果

審査に付された決算書類及び決算附属書類は、会計諸帳簿及び証拠書類等と照合した結果、関係法令の定めるところに準拠して作成されており、当事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められた。審査結果の状況及び意見は次のとおりである。

## 3 事業の概要

### (1) 業務実績

当年度の業務実績を過去2年間と比較すると、次頁の第1表のとおりとなる。

給水人口は21,113人で前年度に比べ305人(1.4%)減少し、給水戸数は7,499戸で79戸(1.0%)減少している。給水区域内人口21,961人に対する普及率は96.14%で前年度と比べて0.3ポイントの微増となっている。

総配水量は、2,704,023 $\text{m}^3$ で前年度に比べ32,175 $\text{m}^3$  (1.2%)減少しており、総配水量のうち料金算定の基礎となる有収水量は2,216,978 $\text{m}^3$ で前年度に比べ33,849 $\text{m}^3$  (1.5%)減少、有収率も81.99%となり、前年度より0.27ポイント減少している。

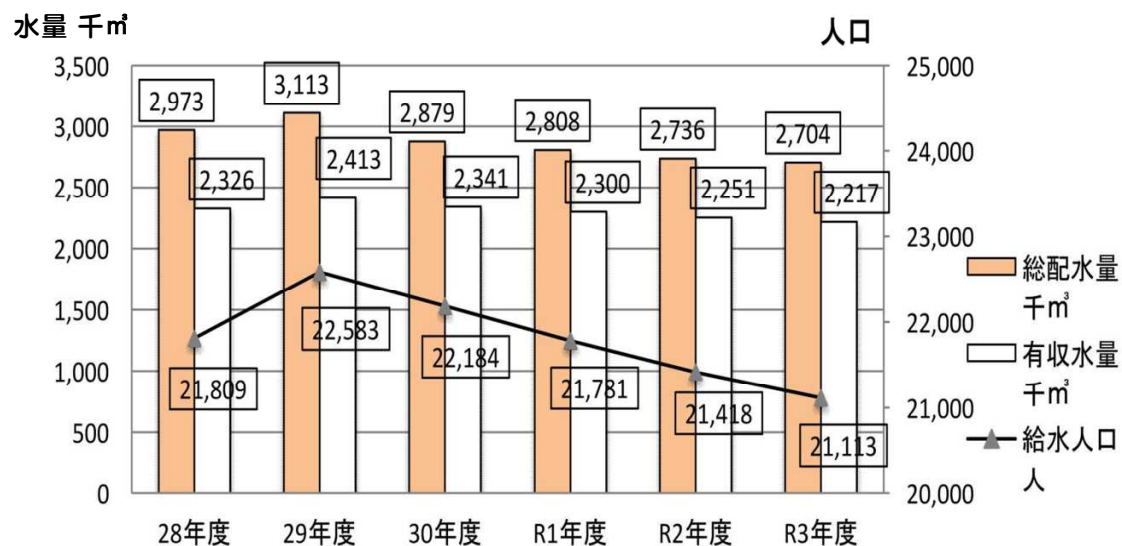
年間の総配水量と有収水量及び給水人口の推移は次頁の第2表のとおりで、人口減少等の影響により、総配水量、有収水量及び給水人口のいずれも減少傾向である。

用途別使用水量の推移については第3表のとおりであるが、前年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止により、すごもり需要で家事用使用水量は増加したが、当年度は人々の活動がもとの状態に近くなったため、家事用使用水量は減少したものの、営業用、官公署・学校用の使用水量はいずれも増加傾向に転じている。

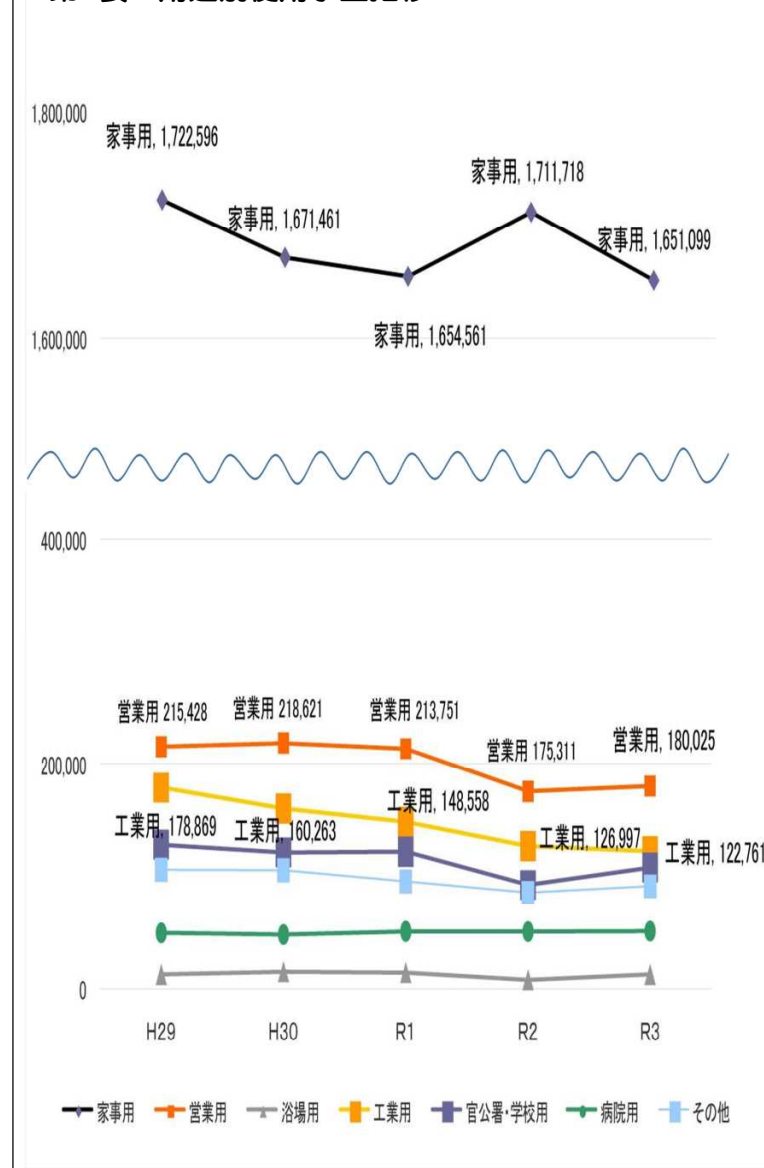
第1表 業務実績表

区 分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	実績	対前年比	実績	対前年比	実績	対前年比
給水計画人口(人)	23,400	100.0	23,400	100.0	23,400	100.0
給水区域内人口(人)	21,961	98.2	22,355	98.3	22,741	98.4
現在給水人口(人)	21,113	98.6	21,418	98.3	21,781	98.2
普及率(%)	96.14	100.3	95.81	100.0	95.78	99.8
給水戸数(戸)	7,499	99.0	7,578	101.1	7,494	98.6
総配水量(㎥)	2,704,023	98.8	2,736,198	97.4	2,808,331	97.5
有収水量(㎥)	2,216,978	98.5	2,250,827	97.9	2,299,727	98.2
有収率(%)	81.99	99.7	82.26	100.5	81.89	100.7
導送配水管延長(m)	346,929	100.0	346,781	100.0	346,726	100.0

第2表 総配水量・有収水量・給水人口の推移



第3表 用途別使用水量推移



## (2) 施設利用状況

施設利用状況をみると、1日配水能力は前年度と同じ17,000 m<sup>3</sup>で、1日平均配水量は7,408 m<sup>3</sup>と前年度に比べ88 m<sup>3</sup>減少し、1日最大配水量は13,254 m<sup>3</sup>と381 m<sup>3</sup>増加している。施設の利用状況の推移は、第4表のとおりである。

施設の利用状況の良否を判断する施設利用率は、43.6%で前年度に比べ0.5ポイント減少しており、全国類似都市平均の56.4%より低い。この率は、施設が効率的に運営されているかを判断するもので、数値が高いほど良好であるとされている。

最大稼働率は、78.0%で前年度より2.3ポイント増加しており、全国類似都市平均73.0%を大きく上回っている。この率は、施設の稼働状況をみるもので、数値の高い方が施設の有効利用がされている。

負荷率については、55.9%で前年度に比べ2.3ポイント減少しており、全国類似都市平均77.2%より大きく下回っている。この率は、数値が高いほど施設の利用状況が良好であるとされている。

## (3) 事業状況

当年度の実施事業のうち、拡張事業にかかる事業費は4,793千円で、勝山市上水道第8次拡張事業変更事業計画のもと、市道7-81号線配水補助管布設工事(682千円)、道の駅隣接地歩行者専用道路ほか配水管布設工事(1,788千円)等を行っている。

また、改良事業にかかる事業費(事務費を除く)は79,121千円で、主なものとして、立川水源地における3号取水ポンプ更新工事(2,332千円)、立川第2水源地において5号井の実施設計委託(1,540千円)及び実施設計業務委託その2(2,090千円)、5号井のさく井工事(26,576千円)、5号取水ポンプ取替工事(1,694千円)、5号井水位計更新工事(1,257千円)を行った。また、法恩寺浄水場測量業務委託(1,925千円)、水道設備台帳システム構築業務委託(11,880千円)、平泉寺送水流量計更新工事(5,500千円)、笹尾～赤尾遠方監視設備更新工事(6,160千円)、鹿谷配水池残留塩素計更新工事(5,266千円)、牛ヶ谷配水池水位計更新工事(3,267千円)、境配水池水位計更新工事(3,003千円)、地上式消火栓設置工事その1～3(2,475千円)等を行っている。

第4表 施設利用状況

区分	算出基礎	単位	令和3年度	令和2年度	令和元年度	全国平均 (2年度)	全国類似 都市平均
1日最大配水量		m <sup>3</sup>	13,254	12,873	13,063		
1日平均配水量		m <sup>3</sup>	7,408	7,496	7,673		
1日配水能力		m <sup>3</sup>	17,000	17,000	17,000		
施設利用率	$\frac{1日平均配水量}{1日配水能力}$	%	43.6	44.1	45.1	59.2	56.4
最大稼働率	$\frac{1日最大配水量}{1日配水能力}$	%	78.0	75.7	76.8	73.9	73.0
負荷率	$\frac{1日平均配水量}{1日最大配水量}$	%	55.9	58.2	58.7	80.1	77.2

※全国平均・類似都市平均値は、総務省公表令和2年度水道事業経営指標値(累計区分 d6)による。

#### 4 予算執行状況

予算の執行状況は、以下のとおりである。

##### (1) 収益的収入及び支出

###### 第5表 収益的収入

区 分	予算額 A	決算額 B	予算額に対する決算額の増減	構成比	収入率 B/A
	円	円	円	%	%
1. 事業収益	511,834,000	509,230,136	△ 2,603,864	100.0	99.5
(1) 営業収益	355,054,000	352,248,998	△ 2,805,002	69.2	99.2
(2) 営業外収益	156,780,000	156,981,138	201,138	30.8	100.1
(3) 特別利益	0	0	0	0.0	0.0

※決算額は仮受消費税を含んだ数値

###### 第6表 収益的支出

区 分	予算額 A	決算額 B	不用額	構成比	執行率 B/A
	円	円	円	%	%
2. 事業費用	496,328,000	488,035,201	8,292,799	100.0	98.3
(1) 営業費用	443,760,549	437,164,538	6,596,011	89.6	98.5
(2) 営業外費用	51,067,451	50,475,882	591,569	10.3	98.8
(3) 予備費	1,000,000	0	1,000,000	0.0	0.0
(4) 特別損失	500,000	394,781	105,219	0.1	79.0

※決算額は仮払消費税を含んだ数値

収益的収入は、予算額511,834千円に対し決算額509,230千円で、予算額に比べ2,604千円の減となり、収入率は99.5%となっている。

収益的支出は、予算額496,328千円に対し決算額488,035千円で執行率98.3%、8,293千円の不用額を生じている。

## (2) 資本的収入及び支出

### 第7表 資本的収入

区 分	予算額 A	決算額 B	予算額に対する 決算額の増減	構成比	収入率 B/A
	円	円	円	%	%
1. 資本的収入	94,807,000	86,132,500	△ 8,674,500	100.0	90.9
(1) 負担金	8,607,000	9,432,500	825,500	11.0	109.6
(2) 繰入金	2,500,000	2,500,000	0	2.9	100.6
(3) 企業債	83,700,000	74,200,000	△ 9,500,000	86.1	88.6

※決算額は仮受消費税を含んだ数値

### 第8表 資本的支出

区 分	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額	不用額	構成比	執行率 B/A
	円	円	円	円	%	%
1. 資本的支出	288,592,000	278,427,776	4,495,500	5,668,724	100.0	96.5
(1) 建設改良費	113,124,000	102,959,880	4,495,500	5,668,620	37.0	91.0
(2) 企業債償還金	175,468,000	175,467,896	0	104	63.0	100.0

※決算額は仮払消費税を含んだ数値

資本的収入は予算額94,807千円に対し決算額は86,133千円で、収入率は90.9%となっている。これは、企業債借入額の減額によるものである。

資本的支出は、予算額288,592千円に対し決算額は278,428千円で執行率は96.5%となっている。これは4,496千円を翌年度に繰越ししたため不用額は5,669千円で、主として建設改良費の工事請負費等の執行残額によるものである。

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額192,295千円は、過年度分損益勘定留保資金17,308千円と当年度分損益勘定留保資金144,987千円、そして減債積立金取崩額30,000千円によって補填されている。

### (3) その他の予算事項

地方公営企業法施行令第17条に規定する予算に係る事項の執行状況は、次のとおりである。

#### ア 一時借入金

一時借入金の限度額は 150,000千円であるが、当年度は執行がない。

#### イ 予定支出の各項の経費の金額の流用

各項に計上した経費に係る予算額に過不足が生じた場合における同一款内での経費の各項間の流用は、特定収入にかかる消費税のための雑支出の予算不足により、営業費用から営業外費用へ3,451円流用されている。

#### ウ 議会の議決を経なければ流用することのできない経費

議会の議決を経なければ流用することのできない経費は職員給与費であるが、流用はなく予算の範囲内で執行されている。

#### エ たな卸資産購入限度額

当年度のたな卸資産購入額は、2,273千円で予算に定められた購入限度額8,000千円の範囲内で執行されている。

## 5 経営成績

### (1) 収益的収支(税抜)の概要

当年度の収益的収支は総収益477,305千円、総費用461,610千円となり、当年度は純利益15,694千円を計上している。

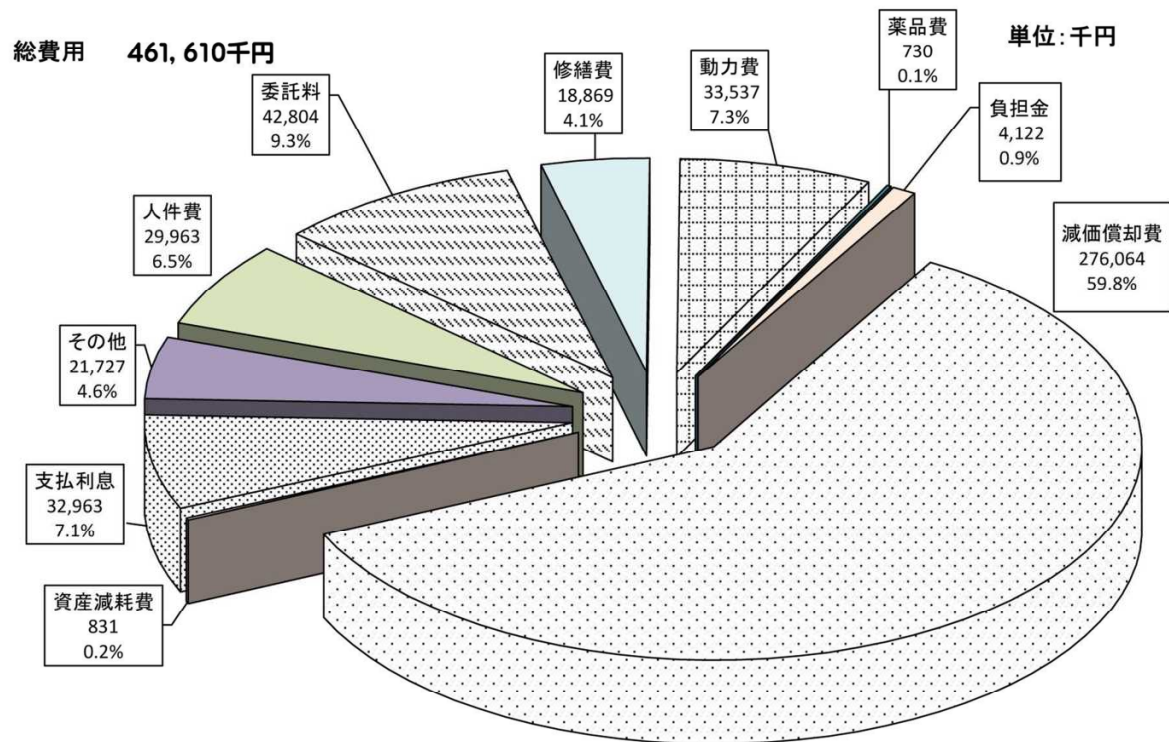
総収益は、前年度に比べ12,435千円(2.5%)減少しており、そのうち営業収益は、320,357千円で、前年度に比べ2,738千円(0.9%)減少している。その内訳は、給水収益が309,320千円で、2,174千円(0.7%)減少、その他営業収益が11,037千円で、565千円(4.9%)減少した。

一方、営業外収益は156,948千円で、前年度に比べ9,697千円(5.8%)減少している。その内訳は、長期前受金戻入が113,539千円で、10,621千円(8.6%)の減少、資本費繰入収益は34,066千円で、2,369千円(7.5%)の増加、他会計負担金は8,401千円で、715千円(7.8%)の減少となっている。

総費用は、前年度に比べると15,758千円(3.3%)減少している。その内、営業費用は425,809千円で、前年度に比べ11,977千円(2.7%)減少している。その内訳の主なものは、原水及び浄水費が65,716千円で、8,923千円(15.7%)の増加、配水及び給水費は51,492千円で、1,841千円(3.5%)の減少、総係費は31,705千円で8,036千円(20.2%)の減少、減価償却費が276,064千円で10,836千円(3.8%)減少となっている。

一方、営業外費用は35,442千円で、前年度に比べ4,051千円(10.3%)減少している。主なものは、支払利息が32,963千円で3,528千円(9.7%)の減少、雑支出が2,480千円で、522千円(17.4%)減少している。

第9表 収益的費用構成割合(性質的分析)



次に、収益的費用461,610千円について、性質別に構成割合を円グラフに表すと第9表のようになる。

その内訳の主なものをあげると、全体の約60%を占めるのが減価償却費で276,064千円、前年度比10,836千円(3.8%)の減少となる。次に委託料が42,804千円で前年度比1,027千円(2.3%)の減少、動力費が33,537千円で3,919千円(13.2%)の増加、支払利息が32,963千円で3,528千円(9.7%)の減少、人件費は29,963千円で4,054千円(11.9%)の減少、修繕費が18,869千円で4,466千円(31.0%)の増加、資産減耗費が831千円で187千円(18.4%)減少となる。

## (2)原価計算(別表2 17頁参照)

有収水量 1<sup>m</sup>当たりの供給単価及び給水原価の推移をみると、17頁別表2の給水原価・供給単価比較表のとおりで、当年度においては、供給単価は139.52円/<sup>m</sup>で前年度に比べ1.13円増加し、給水原価は156.84円/<sup>m</sup>で前年度に比べ0.04円減少している。

## 6 財政状態

### (1) 資産

資産総額は、6,036,643千円で前年度に比べて174,728千円（2.8%）減少している。これは主に固定資産が182,246千円（3.4%）減少、流動資産の未収金が6,166千円（9.0%）減少したことによる。

なお、水道料金の過年度滞納額については、前年度の2,004千円から180千円増加し、2,184千円となっている。今後とも滞納額の縮減に向けて更なる対策を講じられたい。

第10表 資産

(単位：千円 %)

区 分	令和3年度			令和2年度	令和元年度
	金 額	前年度増減額	対前年比	金 額	金 額
1. 固定資産	5,145,716	△ 182,246	96.6	5,327,963	5,508,968
(1) 有形固定資産	4,552,315	△ 167,273	96.5	4,719,589	4,885,620
(2) 無形固定資産	593,401	△ 14,973	97.5	608,374	623,347
2. 流動資産	890,926	7,518	100.9	883,408	876,902
(1) 現金預金	826,431	13,829	101.7	812,602	812,463
(2) 未収金	62,639	△6,166	91.0	68,805	62,301
(3) 貯蔵品	1,106	△145	88.4	1,251	1,488
(4) 前払金	0	0	0	0	0
(5) その他流動資産	750	0	100.0	750	650
3. 繰延勘定	0	0	-	0	0
(1) 開発費	0	0	-	0	0
資 産 合 計	6,036,643	△ 174,728	97.2	6,211,371	6,385,870

## (2)負債

負債総額は、4,652,716千円で前年度に比べて190,423千円(3.9%)減少している。

### 第11表 負債

(単位：千円)

区 分	令和3年度			令和2年度	令和元年度
	金 額	前年度増減額	対前年比	金 額	金 額
1. 固定負債	1,911,033	△ 106,957	94.7	2,017,990	2,111,758
(1) 企業債	1,911,033	△ 106,957	94.7	2,017,990	2,111,758
2. 流動負債	242,099	18,998	108.5	223,101	208,033
(1) 企業債	181,157	5,688	103.2	175,468	173,091
(2) 未払金	56,735	13,596	131.5	43,139	30,182
(3) 引当金	3,457	△ 286	92.3	3,744	4,062
(4) 前受金	0	0	-	0	0
(5) その他流動負債	750	0	100.0	750	698
3. 繰延収益	2,499,584	△ 102,464	96.1	2,602,048	2,710,218
(1) 長期前受金	4,854,529	△ 1,243	100.0	4,855,772	4,850,262
(2) 収益化累計額	△ 2,354,945	△ 101,221	104.5	△ 2,253,724	△ 2,140,043
負債合計	4,652,716	△ 190,423	96.1	4,843,139	5,030,009

※収益化累計額 長期前受金として繰延収益に計上した補助金等の減価償却見合い分。

### (3) 資本

資本総額は、1,383,926千円で前年度に比べて15,694千円（1.1%）増加している。これは、減債積立金取崩により自己資本金が増加したためである。

第12表 資本

（単位：千円）

区 分	令和3年度			令和2年度	令和元年度
	金 額	前年度増減額	対前年比	金 額	金 額
1. 資本金	505,607	30,000	106.3	475,607	475,607
(1) 自己資本金	505,607	30,000	106.3	475,607	475,607
(2) 借入資本金	-	-	-	-	-
2. 剰余金	878,320	△ 14,306	98.4	892,625	880,254
(1) 資本剰余金	-	-	-	-	-
(2) 利益剰余金	878,320	△ 14,306	98.4	892,625	880,254
資 本 合 計	1,383,926	15,694	101.1	1,368,232	1,355,860

### (4) 企業債

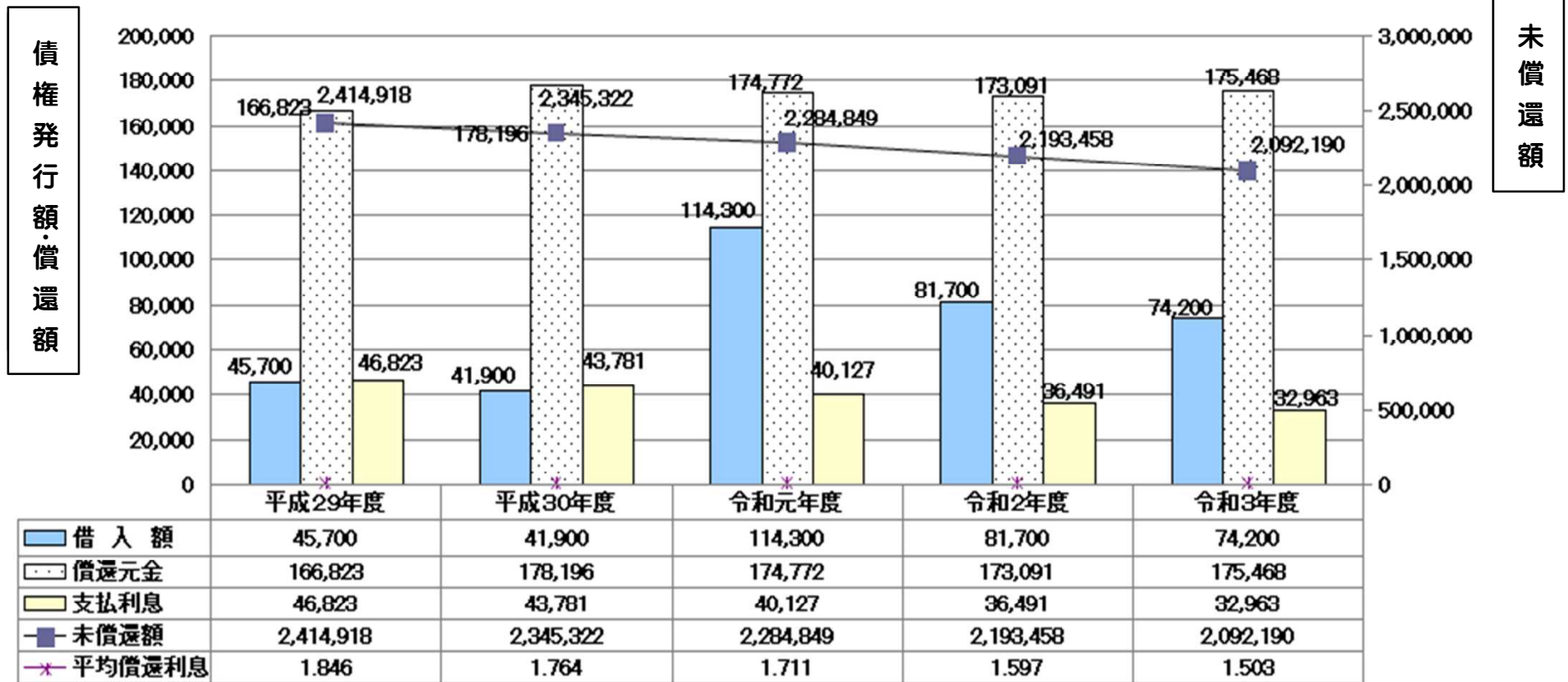
令和3年度は新たに74,200千円の企業債を借入れた。償還元金は175,468千円で前年度に比べ2,377千円増加し、年度末未償還額は2,092,190千円で前年度に比べ101,268千円減少している。支払利息は32,963千円で前年度に比べ3,528千円減少している。当年度の企業債平均償還利息をみると1.503%で前年度に比べて0.094ポイント改善している。企業債に関する分析として、償還元金に対する比率として対当年度減価償却額比率は、108.0%で前年度に比べ1.6ポイント増加し、対料金収入比率は56.7%で前年度に比べ1.1ポイント増加している。これらの比率は低いことが望ましいとされている。

また、企業債利息に対する料金収入比率は、10.7%で前年度に比べ1.0ポイント減少となっているが、全国類似都市平均値7.5%より高い数値となっている。（21頁別表5の経営分析表参照）

企業債に関する過去5年間の企業債借入額、償還元金、支払利息、未償還額及び平均償還利息の推移は、次のとおりである。

第13表 企業債の推移

単位:千円



## (5) 経営分析

当年度は営業収益320,357千円に対し営業費用が425,809千円（うち、減価償却費276,064千円）となり費用が収益を上回り105,452千円の赤字となっている。ただし、営業外収益、営業外費用等を含めた収益的収支全体を見れば純利益15,694千円を計上している。

水道事業の財政状態の健全性を確かめるため、20頁からの別表5の経営分析表により財務比率を求めた。その主なものを検証すると次のとおりである。

**\*総収支比率・経常収支比率**は収益性を見る際のもっとも代表的な指標であり、総費用及び経常費用が総収益、経常収益によってどの程度賄われているかを示すもので、100%を超えて高いほど利益率が高いことを表し100%未満であることは損失が生じていることを示す。今回についても総収支比率は103.4%、経常収支比率は103.5%となり、ともに全国平均値等と比較して下回っているが、どちらも100%を上回っており収支は健全な状態であるといえる。

**\*流動比率**は、財務の1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するもので短期流動性を示す流動比率（流動資産／流動負債×100）は、元年度421.5%、2年度396.0%、3年度は368.0%となり、全国類似都市平均値355.4%と比較して上回っている。これは、短期債務に対する支払能力の程度を表わす比率であって、200%以上であることが望ましいとされている。

**\*自己資本構成比率**は、財務の長期健全性を示す比率〔（資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益）／（負債合計＋資本合計）×100〕は、元年度63.7%、2年度63.9%、3年度64.3%となっているが、全国類似都市平均値68.0%と比較して下回っている。これは、自己資本と総資本との割合を表わすもので、比率の高い方が望ましいとされている。

**\*固定資産対長期資本比率**は、資金が長期的に拘束される固定資産がどの程度、返済期限のない自己資本や長期に活用可能な長期資本によって調達されているかを示す比率〔固定資産／（資本金＋剰余金＋固定負債＋評価差額等＋繰延収益）×100〕は、元年度89.2%、2年度89.0%、3年度88.8%となっており、全国類似都市平均値89.4%と比較して下回っている。この比率は、常に100%以下で低い方が望ましいとされている。

## 7 キャッシュ・フロー

第14表 キャッシュ・フロー

(単位：円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度増減
業務活動によるキャッシュ・フロー				
当期純利益（△当期純損失）	32,111,223	12,371,558	15,694,345	3,322,787
繰延減価償却	0	0	0	0
減価償却費	286,762,091	286,900,400	276,064,257	△ 10,836,143
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△ 211,495	△ 2,484	△ 18,942	△ 16,458
賞与引当金・法定福利費引当金の増減額（△は減少）	237,254	△ 317,738	△ 286,907	30,831
長期前受金戻入額	△ 129,428,802	△ 124,160,689	△ 113,539,294	10,621,395
受取利息及び受取配当金	△ 733,714	225,946	376,514	150,568
支払利息	40,127,214	36,490,960	32,962,531	△ 3,528,429
資産減耗費	1,172,478	1,018,249	831,088	△ 187,161
資本費繰入収益	△ 34,133,221	△ 31,697,001	△ 34,066,364	△ 2,369,363
未収金の減少額（△は増加）	△ 199,255	△ 1,827,644	3,433,148	5,260,792
未払金の減少額（△は減少）	△ 16,680,393	4,818,098	13,943,815	9,125,717
たな卸資産の増加額	△ 250,820	237,180	145,320	△ 91,860
預り金の増減額	0	△ 47,617	0	47,617
前受金の増減額	0	0	0	0
前払金の増減額（△は増加）	0	0	0	0
小計	178,772,560	184,009,218	195,539,511	11,530,293
利息及び配当金の受取額	733,714	△ 225,946	△ 376,514	△ 150,568
利息の支払額	△ 40,127,214	△ 36,490,960	△ 32,962,531	3,528,429
業務活動によるキャッシュ・フロー	139,379,060	147,292,312	162,200,466	14,908,154

投資活動によるキャッシュフロー	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度増減
有形固定資産の取得による支出	△ 136,932,383	△ 106,914,077	△ 94,648,959	12,265,118
国庫補助金による収入	0	0	0	0
工事負担金による収入	4,350,000	11,040,413	8,575,000	△ 2,465,413
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	5,850,000	4,950,000	2,500,000	△ 2,450,000
前受金の増減額（△は減少）	0	0	0	0
未収金の減少額（△は増加）	△ 136,600	△ 4,673,911	2,751,551	7,425,462
未払金の増加額（△は減少）	△ 6,612,820	8,138,480	△ 347,370	△ 8,485,850
資本費繰入収益	34,133,221	31,697,001	34,066,364	2,369,363
投資活動によるキャッシュフロー	△ 99,348,582	△ 55,762,094	△ 47,103,414	8,658,680

財務活動によるキャッシュフロー	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度増減
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	114,300,000	81,700,000	74,200,000	△ 7,500,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 174,772,413	△ 173,091,356	△ 175,467,896	△ 2,376,540
資本費繰入収益	0	0	0	0
財務活動によるキャッシュフロー	△ 60,472,413	△ 91,391,356	△ 101,267,896	△ 9,876,540

資金による換算差額	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度増減
資金増加額（又は減少額）	△ 20,441,935	138,862	13,829,156	13,690,294
資金期首残高	832,905,305	812,463,370	812,602,232	138,862
資金期末残高	812,463,370	812,602,232	826,431,388	13,829,156

営業活動によるキャッシュ・フローは162,200千円、投資活動によるキャッシュ・フローは△47,103千円、財務活動によるキャッシュ・フローは△101,268千円、資金期末残高は826,431千円となっており、13,829千円増額となっている。

## 8 むすび

令和3年度水道事業会計決算について、業務実績、施設利用状況、予算執行状況、経営成績、財政状態等について分析し、また、経営状況を示す各種指標を全国平均、類似団体平均等と比較した結果、概ね適正に運用されていると認められた。

以下、決算審査の意見等を記し、むすびとしたい。

当年度の経営状況は総収益(税抜)477,304,662円に対して、総費用は461,610,317円で、差引き15,694,345円の純利益となり、対前年比3,321,787円(26.9%)の増加となった(18頁の別表3、比較損益計算書参照)。

当年度の経営成績を前年度と対比すると、営業収益は320,357千円で前年度に比べ2,738千円(0.8%)減少した。内訳として、料金収入は309,320千円で2,174千円(0.7%)の減少、その他の営業収益は11,037千円で565千円(4.9%)の減少となった。料金収入の減少については、全体的には人口減少によるものと、営業用や工業用、学校用の水道使用水量が、新型コロナウイルス感染症拡大前の状況に戻っていないことに起因しているようである。

営業外収益については、156,948千円で前年度に比べ9,697千円(5.8%)減少、長期前受金戻入は113,539千円で10,621千円(8.6%)の減少、資本費繰入収益は34,066千円で2,369千円(7.5%)の増加、他会計負担金は8,401千円で715千円(7.8%)の減少などが主な増減の内訳である。

一方、総費用は461,610千円で、前年度に比べ原水及び浄水費等が増加したものの、配水及び給水費、総係費、減価償却費、支払利息及び企業債取扱諸費が減少となったため、前年度に比べ15,758千円(3.3%)の減少となった。

令和3年度決算における経営成績について、経営の健全化を示す経常収支比率(経常収益/経常費用)は、有収水量の減少に伴う給水収益が減少したものの、人事異動に伴う人件費の減少や、上下水道料金システムの賃貸借期間満了に伴う賃借料の減少等により費用が減少したことから、前年度比0.87ポイント増の103.48%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っている。

また、料金水準の妥当性を示す料金回収率(供給単価/給水原価)は、前年度比0.75ポイント増の88.96%となり、給水に係る費用が給水収益で賄えていないことから100%下回っている。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率(有形固定資産減価償却累計額/有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価)は前年度比1.87ポイント増の58.78%、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率(法定耐用年数を経過した管路延長/管路延長)は前年度比1.02ポイント増の1.43%となり、施設の老朽化が進んでいる。それに対して、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率(当該年度に更新した管路延長/管路延長)は前年度比0.03ポイント増の0.05%に留まっている。

昭和34年の水道事業創設以来、60年以上が経過しており、管路や設備については老朽化が進み、更新の必要性に迫られている。特に昭和56年度から平成2年の間に布設された管路は、全体の46.57%を占めており、今後10年間の法定耐用年数を経過した管路延長の割合が急激に増加していくことになり水道事業の経営環境はより厳しさを増すことが想定される。将来の更新需要に備え、引き続き計画的な施設の更新を望む。

今後、さらなる人口減少に伴い、厳しい経営状況となることを踏まえ、経営の合理化・効率化による経費の削減、料金改定等も検討する中で水道事業が健全な経営基盤のもと市民生活に安心・快適・安定した良質な水を継続して供給できるよう切望するものである。

別表1 業務実績表

区 分	単 位	令和3年度		令和2年度		令和元年度		
		実 績	対前年比 R3/R2	実 績	対前年比 R2/R1	実 績	対前年比 R1/30	
給水計画人口	人	23,400	100.0	23,400	100.0	23,400	100.0	
給水区域内人口	人	21,961	98.2	22,355	98.3	22,741	98.4	
現在給水人口	人	21,113	98.6	21,418	98.3	21,781	98.2	
普及率	%	96.14	100.3	95.81	100.0	95.78	99.8	
給水戸数	戸	7,499	99.0	7,578	101.1	7,494	98.6	
総配水量	m <sup>3</sup>	2,704,023	98.8	2,736,198	97.4	2,808,331	97.5	
有収水量	m <sup>3</sup>	2,216,978	98.5	2,250,827	97.9	2,299,727	98.2	
有収率	%	81.99	99.7	82.26	100.5	81.89	100.7	
導送配水管延長	m	346,929	100.0	346,781	100.0	346,726	100.0	
職員数	人	6	100.0	6	85.7	7	100.0	
供給単価	円	139.52	100.8	138.39	98.5	140.53	100.3	
給水原価	円	156.84	100.0	156.88	103.9	151.02	101.5	
収 益	給水収入	円	309,320,002	99.3	311,493,679	96.4	323,173,937	98.5
	その他の収入	円	167,984,660	94.2	178,246,313	96.0	185,745,691	101.8
	計	円	477,304,662	97.5	489,739,992	96.2	508,919,628	99.7
費 用	人件費	円	29,963,007	88.1	34,016,914	129.0	26,374,726	85.9
	(1) 直接費	円	22,607,717	87.7	25,772,532	134.2	19,201,971	79.6
	(2) 間接費	円	7,355,290	89.2	8,244,382	114.9	7,172,755	109.0
	物件費 他	円	431,647,310	97.4	443,351,520	98.4	450,433,679	100.6
	計	円	461,610,317	96.7	477,368,434	100.1	476,808,405	99.7
収支差引計	円	15,694,345	126.9	12,371,558	38.5	32,111,223	99.9	
1戸当たり給水量	m <sup>3</sup>	295.6		297.0		306.9		
1人当たり給水量	m <sup>3</sup>	105.0		105.1		105.6		

※ 人件費(直接費)は児童手当を含まない。

※ 給水原価は{経常費用- (受託工事費+材料及び不用品売却原価+付帯工事費) - 長期前受金戻入}/総有収水量として計算。

別表2 給水原価・供給単価比較表

区 分	令和3年度			令和2年度			令和元年度		
	金額	構成比	対前年増減率	金額	構成比	対前年増減率	金額	構成比	対前年増減率
給水収益 (A)	309,320,002	—	△ 0.7	311,493,679	—	△ 3.6	323,173,937	—	△ 1.5
給水に係る費用 (B)	347,712,129	100.0	△ 1.5	353,118,667	100.0	1.7	347,303,692	100.0	△ 0.3
人件費	29,963,007	8.6	△ 11.9	34,016,914	9.6	29.0	26,374,726	7.6	△ 14.1
委託料	42,803,815	12.3	△ 2.3	43,831,177	12.4	△ 0.4	44,019,603	12.7	17.0
修繕費	18,869,411	5.4	31.0	14,402,991	4.1	△ 23.6	18,852,086	5.4	△ 14.9
動力費	33,536,673	9.6	13.2	29,617,286	8.4	△ 5.2	31,235,462	9.0	△ 7.2
薬品費	730,510	0.2	36.6	534,788	0.2	△ 21.3	679,584	0.2	8.8
負担金	4,122,271	1.2	△ 16.2	4,920,360	1.4	95.5	2,516,886	0.7	74.8
減価償却費	276,064,257	79.4	△ 3.8	286,900,400	81.3	0.0	286,762,091	82.6	2.7
資産減耗費	831,088	0.2	△ 18.4	1,018,249	0.3	△ 13.2	1,172,478	0.3	18.8
支払利息	32,962,531	9.5	△ 9.7	36,490,960	10.3	△ 9.1	40,127,214	11.6	△ 8.3
その他 (特別損失を含まない)	21,367,860	6.2	△ 16.4	25,546,231	7.2	2.2	24,992,364	7.2	△ 8.7
受託工事費+材料及び不用品売却原価+付帯工事費	0	0.0	—	0	0.0	—	0	0.0	—
長期前受金戻入	△ 113,539,294	△ 32.7	△ 8.6	△ 124,160,689	△ 35.2	△ 4.1	△ 129,428,802	△ 37.3	0.2
差 引 (A) - (B)	△ 38,392,127	—	△ 7.8	△ 41,624,988	—	72.5	△ 24,129,755	—	18.9
供給単価 (円/㎥) (C)	139.52		0.8	138.39		△ 1.5	140.53		0.3
給水原価 (円/㎥) (D)	156.84		0.0	156.88		3.9	151.02		1.5
人件費	13.52		△ 10.5	15.11		31.8	11.46		△ 12.7
委託料	19.31		△ 0.8	19.47		1.8	19.13		19.0
修繕費	8.52		33.1	6.40		△ 22.0	8.20		△ 13.3
動力費	15.12		14.9	13.16		△ 3.1	13.58		△ 5.5
薬品費	0.33		37.5	0.24		△ 20.0	0.30		11.1
負担金	1.87		△ 14.2	2.18		96.4	1.11		79.0
減価償却費	124.52		△ 2.3	127.47		2.2	124.70		4.6
資産減耗費	0.38		△ 15.6	0.45		△ 11.8	0.51		21.4
支払利息	14.87		△ 8.3	16.21		△ 7.1	17.44		△ 6.7
その他 (特別損失を含まない)	9.65		△ 14.9	11.34		4.3	10.87		△ 7.1
受託工事費+材料及び不用品売却原+付帯工事費	0.00		—	0.00		—	0.00		—
長期前受金戻入	△ 51.21		△ 7.2	△ 55.16		△ 2.0	△ 56.28		2.0
差 引 (C) - (D)	△ 17.32		△ 6.4	△ 18.49		76.3	△ 10.49		21.0
有収水量 (㎥)	2,216,978		△ 1.5	2,250,827		△ 2.1	2,299,727		△ 1.8

別表3 比較損益計算書

区 分	借 方								区 分	貸 方							
	令和3年度				令和2年度					令和3年度				令和2年度			
	金額	構成比	前年度増減額	対前年比	金額	構成比	前年度増減額	対前年比		金額	構成比	前年度増減額	対前年比	金額	構成比	前年度増減額	対前年比
1. 営業費用	425,809,102	92.3	△ 11,977,429	97.3	437,786,531	91.7	3,727,002	100.9	1. 営業収益	320,356,654	67.1	△ 2,738,331	99.2	323,094,985	66.0	△ 11,776,657	96.5
(1) 原水及び浄水費	65,716,152	14.2	8,922,696	115.7	56,793,456	11.9	△ 925,080	98.4	(1) 給水収益	309,320,002	64.8	△ 2,173,677	99.3	311,493,679	63.6	△ 11,680,258	96.4
(2) 配水及び給水費	51,492,328	11.2	△ 1,840,501	96.5	53,332,829	11.2	640,906	101.2	(2) 受託工事収益	0	0.0	0	-	0	0.0	0	-
(3) 受託工事費	0	0.0	0	-	0	0.0	0	-	(3) その他の営業収益	11,036,652	2.3	△ 564,654	95.1	11,601,306	2.4	△ 96,399	99.2
(4) 総係費	31,705,277	6.9	△ 8,036,320	79.8	39,741,597	8.3	4,027,096	111.3									
(5) 減価償却費	276,064,257	59.8	△ 10,836,143	96.2	286,900,400	60.1	138,309	100.0	2. 営業外収益	156,948,008	32.9	△ 9,696,999	94.2	166,645,007	34.0	△ 7,401,854	95.7
(6) 資産減耗費	831,088	0.2	△ 187,161	81.6	1,018,249	0.2	△ 154,229	86.8	(1) 受取利息及び配当	376,514	0.1	150,568	166.6	225,946	0.0	△ 507,768	30.8
(7) その他営業費用	0	0.0	0	-	0	0.0	0	-	(2) 他会計負担金	8,401,384	1.8	△ 715,118	92.2	9,116,502	1.9	856,197	110.4
2. 営業外費用	35,442,321	7.6	△ 4,050,504	89.7	39,492,825	8.3	△ 3,180,140	92.5	(3) 長期前受金戻入	113,539,294	23.7	△ 10,621,395	91.4	124,160,689	25.3	△ 5,268,113	95.9
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	32,962,531	7.1	△ 3,528,429	90.3	36,490,960	7.7	△ 3,636,254	90.9	(4) 資本費繰入収益	34,066,364	7.1	2,369,363	107.5	31,697,001	6.5	△ 2,436,220	92.9
(2) 繰延勘定償却	0	0.0	0	-	0	0.0	0	-	(5) 雑収益	564,452	0.1	△ 880,417	39.1	1,444,869	0.3	△ 45,950	96.9
(3) 雑支出	2,479,790	0.5	△ 522,075	82.6	3,001,865	0.6	456,114	117.9	3. 特別利益	0	0.0	0	-	0	0.0	△ 1,125	0.0
3. 特別損失	358,894	0.1	269,816	402.9	89,078	0.0	13,167	117.3	(1) 過年度損益修正益	0	0.0	0	-	0	0.0	△ 1,125	0.0
(1) 過年度損益修正損	358,894	0.1	269,816	402.9	89,078	0.0	13,167	117.3									
(2) その他特別損失	0	0.0	0	-	0	0.0	0	-									
費用計	461,610,317	100.0	△ 15,758,117	96.7	477,368,434	100.0	560,029	100.1	収益計	477,304,662	100.0	△ 12,435,330	97.5	489,739,992	100.0	△ 19,179,636	96.2
当年度純利益	15,694,345				12,371,558				当年度純損失	0				0			
合計	477,304,662				489,739,992				合計	477,304,662				489,739,992			

別表4 比較貸借対照表

区 分	借				方				区 分	貸				方					
	令和 3 年度		前年度増減額		令和 2 年度		前年度増減額			令和 3 年度		前年度増減額		令和 2 年度		前年度増減額			
	金額	構成比	対前年比	金額	構成比	対前年比	金額	構成比	対前年比	金額	構成比	対前年比	金額	構成比	対前年比	金額	構成比	対前年比	
1. 固定資産	5,145,716,626	85.2	△ 182,246,386	96.6	5,327,963,012	85.8	△ 181,004,572	96.7	1. 固定負債	1,911,033,433	31.7	△ 106,956,670	94.7	2,017,990,103	32.5	△ 93,767,898	95.6		
(1) 有形固定資産	4,552,315,302	75.4	△ 167,273,444	96.5	4,719,588,746	76.0	△ 166,031,630	96.6	(1) 企業債	1,911,033,433	31.7	△ 106,956,670	94.7	2,017,990,103	32.5	△ 93,767,898	95.6		
イ 土地	57,911,201	1.0	0	100.0	57,911,201	0.9	0	100.0	2. 流動負債	242,099,075	4.0	18,998,312	108.5	223,100,763	3.6	15,067,765	107.2		
ロ 建物	141,085,215	2.3	△ 6,508,850	95.6	147,594,065	2.4	△ 6,508,850	95.8	(1) 企業債	181,156,672	3.0	5,688,774	103.2	175,467,898	2.8	2,376,542	101.4		
ハ 構築物	3,740,631,501	62.0	△ 123,027,411	96.8	3,863,658,912	62.2	△ 124,055,608	96.9	(2) 未払金	56,735,486	0.9	13,596,445	131.5	43,139,041	0.7	12,956,578	142.9		
ニ 機械及び装置	610,945,899	10.1	△ 38,919,002	94.0	649,864,901	10.5	△ 35,397,486	94.8	(3) 引当金	3,456,917	0.1	△ 286,907	92.3	3,743,824	0.1	△ 317,738	92.2		
ホ 車両運搬具	218,228	0.0	0	100.0	218,228	0.0	△ 69,686	75.8	(4) 前受金	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0	0	0
ヘ 工具器具及び備品	341,439	0.0	0	100.0	341,439	0.0	0	100.0	(5) その他流動負債	750,000	0.0	0	100.0	750,000	0.0	52,383	107.5		
ト 建設仮勘定	1,181,819	0.0	1,181,819	-	0	0.0	0	-	3. 繰延収益	2,499,583,924	41.4	△ 102,464,294	96.1	2,602,048,218	41.9	△ 108,170,276	96.0		
(2) 無形固定資産	593,401,324	9.8	△ 14,972,942	97.5	608,374,266	9.8	△ 14,972,942	97.6	(1) 長期前受金	4,854,529,052	80.4	△ 1,243,026	100.0	4,855,772,078	78.2	5,510,470	100.1		
イ 施設利用権	0	0.0	0	-	0	0.0	0	-	(2) 収益化累計額	△ 2,354,945,128	△ 39.0	△ 101,221,268	104.5	△ 2,253,723,860	△ 36.3	△ 113,680,746	105.3		
ロ グラム使用権	593,401,324	9.8	△ 14,972,942	97.5	608,374,266	9.8	△ 14,972,942	97.6	負債合計	4,652,716,432	77.1	△ 190,422,652	96.1	4,843,139,084	78.0	△ 186,870,409	96.3		
2. 流動資産	890,925,975	14.8	7,518,079	100.9	883,407,896	14.2	6,505,721	100.7	4. 資本金	505,606,576	8.3	30,000,000	106.3	475,606,576	7.6	0	100.0		
(1) 現金預金	826,431,388	13.7	13,829,156	101.7	812,602,232	13.1	138,862	100.0	(1) 自己資本金	505,606,576	8.3	30,000,000	106.3	475,606,576	7.6	0	100.0		
(2) 未収金	62,638,795	1.0	△ 6,165,757	91.0	68,804,552	1.1	6,504,039	110.4	イ 繰入資本金	242,601,269	4.0	0	100.0	242,601,269	3.9	0	100.0		
(3) 貯蔵品	1,105,792	0.0	△ 145,320	88.4	1,251,112	0.0	△ 237,180	84.1	ロ 組入資本金	263,005,307	4.3	30,000,000	112.9	233,005,307	3.7	0	100.0		
(4) 前払金	0	0.0	0	-	0	0.0	0	-	(2) 借入資本金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(5) その他流動資産	750,000	0.0	0	100.0	750,000	0.0	100,000	115.4	イ 企業債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3. 繰延勘定	0	0.0	0	-	0	0.0	0	-	5. 剰余金	878,319,593	14.5	△ 14,305,655	98.4	892,625,248	14.4	12,371,558	101.4		
(1) 開発費	0	0.0	0	-	0	0.0	0	-	(1) 資本剰余金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
									イ 県補助金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
									ロ 工事負担金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
									ハ 繰入金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
									ニ 受贈財産評価額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
									ホ その他資本剰余金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
									(2) 利益剰余金	878,319,593	14.5	△ 14,305,655	98.4	892,625,248	14.4	12,371,558	101.4		
									イ 減債積立金	85,000,000	1.4	△ 30,000,000	73.9	115,000,000	1.9	△ 30,000,000	79.3		
									ロ 利益積立金	279,740,057	4.6	0	100.0	279,740,057	4.5	0	100.0		
									ハ 建設改良積立金	467,885,191	7.8	12,371,558	102.7	455,513,633	7.3	32,111,223	107.6		
									ニ 当年度未処分利益剰余金	45,694,345	0.8	3,322,787	107.8	42,371,558	0.7	10,260,335	132.0		
資産合計	6,036,642,601	100.0	△ 174,728,307	97.2	6,211,370,908	100.0	△ 174,498,851	97.3	資本合計	1,383,926,169	22.9	15,694,345	101.1	1,368,231,824	22.0	12,371,558	100.9		
									負債・資本合計	6,036,642,601	100.0	△ 174,728,307	97.2	6,211,370,908	100.0	△ 174,498,851	97.3		

別表5 経営分析表

区 分	算 出 基 礎	基 礎 金 額	比 率										全国平均 (R2年度)	全国類似 都市平均	説 明
			R3年度	R2年度	R1年度	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度	25年度				
資 産 及 び 資 本 構 成 比 率	固定資産 構成比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	5,145,716,626 6,036,642,601	85.2	85.8	86.3	86.3	85.6	86.2	86.9	87.3	89.8	87.7	85.8	固定資産と資産総額との割合を表わすもので、この比率の高いことは公営企業の特徴であるが、比率の低いほうが望ましい。
	固定負債 構成比率 (%)	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	1,911,033,433 6,036,642,601	31.7	32.5	33.1	33.1	33.6	33.9	34.8	35.7	32.0	30.0	28.1	総資本に対する固定負債の占める割合を示すもので、低いほど経営の安全性は大きい。
	自己資本 構成比率 (%)	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	3,883,510,093 6,036,642,601	64.3	63.9	63.7	63.3	62.1	62.3	62.6	61.8	67.5	66.0	68.0	自己資本と総資本との割合を表わすもので、比率の高いほうが望ましい。
	固定資産対長期 資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	5,145,716,626 5,794,543,526	88.8	89.0	89.2	89.5	89.5	89.6	89.2	89.5	90.2	91.4	89.4	固定資産の調達に、自己資本と固定負債の範囲内で行われる企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
	固定比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	5,145,716,626 3,883,510,093	132.5	134.2	135.5	136.3	137.9	138.3	138.7	141.3	133.0	132.9	126.2	固定資産と自己資本との割合で、資本固定化の程度を表わすものであって、100%以下であることが望ましい。
	流動比率 (%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	890,925,975 242,099,075	368.0	396.0	421.5	385.0	336.0	369.3	505.2	511.5	2,263.7	305.6	355.4	流動資産と流動負債との割合で、流動負債の支払能力の程度を表わす比率であって、200%以上であることが望ましい。
	当座比率 (%) (酸性試験比率)	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	889,070,183 242,099,075	367.2	395.1	420.5	384.2	333.8	368.6	504.0	510.1	2,258.2	293.2	348.8	当座資産と流動負債との割合で、流動負債の支払能力の程度を表わす比率であって、100%以上であることが望ましい。
	現金比率 (%)	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	826,431,388 242,099,075	341.4	364.2	390.5	357.7	308.0	321.8	464.9	468.7	2,073.8	—	—	現金・預金と流動負債との割合で、流動負債の支払能力の程度を表わす比率であって、20%以上であることが望ましい。
回 転 率	自己資本 回転率 (%)	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2}$ (自己資本=資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益)	320,356,654 3,883,510,093	0.08	0.08	0.08	0.08	0.09	0.09	0.07	0.78	0.83	0.10	0.10	自己資本の利用度を表わすもので、原則として回転率の高いことが必要である。
	固定資産 回転率 (%)	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) \div 2}$	320,356,654 5,236,839,819	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.05	0.05	0.05	0.08	0.08	固定資産の利用度を表わすもので、収益性の観点からは回転率の高いほうがよいが、健全性からいえば回転率が高すぎるのはよくない。
	減価却率 (%)	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$	276,064,257 5,362,687,863	5.1	5.2	5.0	4.7	4.8	4.5	4.5	2.4	2.4	4.3	4.3	固定資産の償却率を表わすものである。
	流動資産 回転率 (%)	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) \div 2}$	320,356,654 887,166,936	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	流動資産の使用、利用度を表わすものである。
	未収金 回転率 (%)	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) \div 2}$	320,356,654 65,721,674	4.9	4.9	5.4	4.9	3.7	3.9	5.2	5.1	5.1	6.1	6.3	未収金の回収度(回収率)を表わすものである。

※類似都市区分(2年度数値) d6 給水人口別 1.5万人~3万人/水源別 その他(伏流水・地下水等)/有収水量密度別 全国平均未満の自治体平均値

区 分	算 出 基 礎	基 礎 金 額	比 率			全国平均 (2年度)	全国類似都 市平均	説 明	
			R3年度	R2年度	R1年度				
損 益 に 関 す る 各 種 比 率	総収支比率(%)	$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$	477,304,662 461,610,317	103.4	102.6	106.7	110.3	111.2	当期の総収益と総費用との割合で、営業活動の能率を表わすものであって、この比率の高いほうが望ましい。
	経常収支比率(%)	$\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100$ <small>経常収益(営業収益+営業外収益) 経常費用(営業費用+営業外費用)</small>	477,304,662 461,251,423	103.5	102.6	106.8	110.7	111.5	事業活動によってもたらされた経常収益とそれに要した経常費用を対比することにより、活動の能率を示し大きいほど良好である。
	営業収支比率(%)	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{営業費用}-\text{受託工事費用}} \times 100$	320,356,654 425,809,102	75.2	73.8	77.1	92.8	93.8	当期の営業収益と営業費用との割合で、営業活動の能率を表わすものであって、この比率の高いほうが望ましい。
	利子負担率(%)	$\frac{\text{支払利息}+\text{企業債取扱諸費}}{\text{建設改良の財源に充てるための企業債・長期借入金}+\text{その他の企業債・長期借入金}+\text{一時借入金}+\text{リース債務}} \times 100$	32,962,531 2,092,190,105	1.6	1.7	1.8	1.6	1.6	支払利息と負債との割合を表わすもので、この比率の低いことが望ましい。
	企業債償還元金対減価償却費比率(%)	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}-\text{長期前受金戻入}} \times 100$	175,467,896 162,524,963	108.0	106.4	111.1	90.9	89.6	企業債償還元金とその償還財源に充当すべき減価償却額との割合を表わすもので、この比率の低いことが望ましい。
	企業債償還元金対料金収入比率(%)	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{料 金 収 入}} \times 100$	175,467,896 309,320,002	56.7	55.6	54.1	37.3	36.1	企業債償還元金と料金収入との割合を表わすもので、この比率の低いことが望ましい。
	企業債利息対料金収入比率(%)	$\frac{\text{企 業 債 利 息}}{\text{料 金 収 入}} \times 100$	32,962,531 309,320,002	10.7	11.7	12.4	7.9	7.5	企業債利息と料金収入との割合を表わすもので、この比率の低いことが望ましい。
	職員給与費対料金収入比率(%)	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{料 金 収 入}} \times 100$	29,963,007 309,320,002	9.7	10.9	8.2	12.3	13.1	この比率の低いほど効率的な営業運営といえる。
	職員1人当たり営業収益(千円)	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{損益勘定所属職員数}} \div 1,000$	320,357 5	64,071	64,619	66,974	55,070	50,042	職員1人当たりの労働力がどの程度の営業利益をあげているかを示すもので、数値の高いことが望ましい。
	職員1人当たり有形固定資産(千円)	$\frac{\text{期末有形固定資産}}{\text{損益勘定所属職員数}+\text{資本勘定所属職員数}} \div 1,000$	4,552,315 6	759	787	698	—	—	有形固定資産が職員1人当たりどの程度あるかを示すもので、数値の高いことが望ましい。
経 営 比 率	負荷率(%)	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日最大配水量}} \times 100$	7,408 13,254	55.9	58.2	58.7	80.1	77.2	1日当たりの平均配水量と最大配水量の割合を表すもので、この率が高いほど施設の利用状況は良好となる。
	施設利用率(%)	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	7,408 17,000	43.6	44.1	45.1	59.2	56.4	最大稼働率×負荷率になるので、施設利用率が低い原因が最大稼働率の低さに起因する場合は、一部の施設が遊休状態にあり投資が過大であることを示す。
	最大稼働率(%)	$\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	13,254 17,000	78.0	75.7	76.8	73.9	73.0	最大稼働率が100%に近い場合は、安定的な給水に問題を残しているといえる。

※類似都市区分(2年度数値) d6 給水人口別 1.5万人~3万人/水源別 その他(伏流水・地下水等) /有収水量密度別 全国平均未満の自治体平均値

区 分	算 出 基 礎	基 礎 金 額	比 率			全国平均 (R2年度)	全国類似都 市平均	説 明	
			R3年度	R2年度	R1年度				
経営 比率	配水管使用効率 (1m当たりm <sup>3</sup> )	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	$\frac{2,704,023}{346,929}$	7.8	7.9	8.1	10.9	10.2	導送・配水管の布設延長に対する年間総配水量の割合で、給水区域の人口密度の影響が大きい。
	固定資産使用効率 (1万円当たりm <sup>3</sup> )	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	$\frac{2,704,023}{4,552,315,302}$	5.9	5.8	5.7	5.6	6.1	この率が高いほど施設が効率的であることを意味し、数値が低い場合は遊休資産、未稼働資産について検討を要する。
	供給単価 (1m <sup>3</sup> 当たり円)	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	$\frac{309,320,002}{2,216,978}$	139.52	138.39	140.53	163.4	160.9	1m <sup>3</sup> あたりの平均水道料金を示し、給水原価より供給単価が下回っている場合は、収支均衡は困難になる。
	給水原価 (1m <sup>3</sup> 当たり円)	$\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{付帯工事費}) - \text{長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}}$	$\frac{347,712,129}{2,216,978}$	156.84	156.88	151.02	169.3	162.4	1m <sup>3</sup> 供給するために要する経常的費用で給水原価と供給単価が近いほど収支の均衡が確保されていることを示す。
	職員1人当たり 給水人口 (人)	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	$\frac{21,113}{5.0}$	4,223	4,284	4,356	2,859	2,587	損益勘定で人件費を支出している職員1人当たりの給水人口を表す。
	職員1人当たり 有収水量 (m <sup>3</sup> )	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	$\frac{2,216,978}{5.0}$	443,396	450,165	459,945	325,976	302,515	損益勘定で人件費を支出している職員1人当たりの給水量を表す。
	有収率 (%)	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	$\frac{2,216,978}{2,704,023}$	82.0	82.3	81.9	81.4	79.3	年間総配水量に対する総有収水量の割合を表す。
	経営資本経常 利益率 (%)	$\frac{\text{当年度経常利益}}{(\text{期首経営資本} + \text{期末経営資本}) \div 2} \times 100$	$\frac{16,053,239}{1,376,078,997}$	1.17	0.91	2.40	—	—	経営資本がどの程度経常利益に利用されているかを表すもので、この比率が高いことが望ましい。

※類似都市区分 (2年度数値) d6 給水人口別 1.5万人~3万人/水源別 その他 (伏流水・地下水等) /有収水量密度別 全国平均未満の自治体平均値

令和 3 年度

勝山市水道事業会計決算書

福井県勝山市

# 目 次

## I. 決算書類

1.	令和3年度 勝山市水道事業	決算報告書	1
2.	令和3年度 勝山市水道事業	損益計算書	3
3.	令和3年度 勝山市水道事業	剰余金計算書	4
4.	令和3年度 勝山市水道事業	剰余金処分計算書(案)	5
5.	令和3年度 勝山市水道事業	貸借対照表	6

## II. 決算附属書類

1.	勝山市水道事業報告書	
①	概況	9
②	工事	14
③	業務	18
④	会計	21
2.	キャッシュ・フロー計算書	23
3.	収益費用明細書	24
4.	固定資産及び投資資産明細書	28
5.	企業債明細書	30
6.	注記	34

# I. 決 算 書 類

# 令和3年度 勝山市水道事業決算報告書

## 〔1〕収益的収入及び支出

### 収 入

【単位 円】

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支出 額に係る財源充当額	合 計			
第1款 水道事業収益	502,417,000	9,417,000	0	511,834,000	509,230,136	△ 2,603,864	
第1項 営業収益	345,637,000	9,417,000	0	355,054,000	352,248,998	△ 2,805,002	31,892,344 (仮受消費税)
第2項 営業外収益	156,780,000		0	156,780,000	156,981,138	201,138	34,923 (仮受消費税)

収益的収入のうち決算報告書の営業外収益と損益計算書の営業外収益との差額は、仮受消費税 34,923 円から消費税の納税額計算上生じる雑収益の 1,793 円を差し引いた額である。

### 支 出

【単位 円】

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営 企業法 第26条 第2項の 規定によ る繰越額	不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 増 減 額	流 用 増 減 額	地 方 公 営 企 業 法 第 24 条 第 3 項 の 規 定 に よ る 支 出 額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	合 計				
第1款 水道事業費用	500,902,000	△ 4,574,000	0	0	0	496,328,000	0	496,328,000	488,035,201	0	8,292,799	
第1項 営業費用	450,392,000	△ 6,628,000	0	△ 3,451	0	443,760,549	0	443,760,549	437,164,538	0	6,596,011	11,355,436 (仮払消費税)
第2項 営業外費用	49,010,000	2,054,000	0	3,451	0	51,067,451	0	51,067,451	50,475,882	0	591,569	消費税及び地方 消費税納付額 15,192,900
第3項 予備費	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000	0	0	1,000,000	
第4項 特別損失	500,000	0	0	0	0	500,000	0	500,000	394,781	0	105,219	35,887 (仮払消費税)

収益的支出のうち決算報告書の営業外費用と損益計算書の営業外費用との差額は、消費税納付金の 15,192,900 円から消費税の納税額計算上生じる雑支出の 159,339 円を差し引いた額である。  
また、課税仕入れに用途が特定された特定収入は 39,156,674 円で、特定収入仮払消費税は 2,159,451 円である。  
たな卸資産購入に係る仮払消費税は 206,620 円である。

## 〔2〕資本的収入及び支出

## 収 入

【単位 円】

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26 条の規定による繰越 額に係る財源充当額	継 続 費 通 次 繰 越 額 に 係 る 財 源 充 当 額	合 計			
第 2 款 資 本 的 収 入	94,245,000	562,000	94,807,000	0	0	94,807,000	86,132,500	△ 8,674,500	
第 1 項 負 担 金	5,445,000	3,162,000	8,607,000	0	0	8,607,000	9,432,500	825,500	857,500 (仮受消費税)
第 4 項 繰 入 金	3,000,000	△ 500,000	2,500,000	0	0	2,500,000	2,500,000	0	
第 5 項 企 業 債	85,800,000	△ 2,100,000	83,700,000	0	0	83,700,000	74,200,000	△ 9,500,000	

## 支 出

【単位 円】

区 分	予 算 額								決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			備 考	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		不 用 額
第 2 款 資 本 的 支 出	292,001,000	△ 3,409,000	0	0	288,592,000	0	0	288,592,000	278,427,776	4,495,500	0	4,495,500	5,668,724	
第 1 項 建 設 改 良 費	116,533,000	△ 3,409,000	0	0	113,124,000	0	0	113,124,000	102,959,880	4,495,500	0	4,495,500	5,668,620	8,310,921 (仮払消費税)
第 2 項 企 業 債 償 還 金	175,468,000	0	0	0	175,468,000	0	0	175,468,000	175,467,896	0	0	0	104	

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 192,295,276 円は、過年度分損益勘定留保資金 17,308,287 円、当年度分損益勘定留保資金 144,986,989 円及び減債積立金取崩額 30,000,000 円で補填した。

# 令和3年度 勝山市水道事業損益計算書

【令和3年4月1日から令和4年3月31日まで】

【単位 円】

1. 営業収益			
〔1〕	給水収益	309,320,002	
〔2〕	受託工事収益	0	
〔3〕	その他の営業収益	11,036,652	320,356,654
2. 営業費用			
〔1〕	原水及び浄水費	65,716,152	
〔2〕	配水及び給水費	51,492,328	
〔3〕	受託工事費	0	
〔4〕	総係費	31,705,277	
〔5〕	減価却費	276,064,257	
〔6〕	資産減耗費用	831,088	
〔7〕	その他の営業費用	0	425,809,102
	営業利益		△ 105,452,448
3. 営業外収益			
〔1〕	受取利息及び配当金	376,514	
〔2〕	他会計負担金	8,401,384	
〔3〕	長期前受金戻入金		
	イ 県補助金	301,499	
	ロ 工事負担金	34,790,594	
	ハ 繰入金	8,428,250	
	ニ 受贈財産評価額	61,567,218	
	ホ その他資本剰余金	8,451,733	
	長期前受金戻入合計	113,539,294	
〔4〕	資本費繰入収益	34,066,364	
〔5〕	雑収	564,452	156,948,008
4. 営業外費用			
〔1〕	支払利息及び企業債取扱諸費	32,962,531	
〔2〕	繰延勘定償却	0	
〔3〕	雑支	2,479,790	35,442,321
	経常利益		16,053,239
5. 特別損失			
〔1〕	過年度損益修正損	358,894	358,894
	当年度純利益		15,694,345
	その他の未処分利益剰余金変動額		30,000,000
	当年度未処分利益剰余金		45,694,345

# 令和3年度 勝山市水道事業剰余金計算書

【令和3年4月1日から令和4年3月31日まで】

【単位 円】

	資本金	剰余金											資本合計
		資本剰余金						利益剰余金					
		国庫補助金	県補助金	工事負担金	繰入金	受贈財産評価額	資本剰余金合計	減債積立金	利益積立金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
前年度末残高	475,606,576	0	0	0	0	0	0	115,000,000	279,740,057	455,513,633	42,371,558	892,625,248	1,368,231,824
前年度処分額	30,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	12,371,558	△ 42,371,558	△ 30,000,000	0
議会の議決による処分額	30,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	12,371,558	△ 42,371,558	△ 30,000,000	0
処分後残高	505,606,576	0	0	0	0	0	0	115,000,000	279,740,057	467,885,191	(繰越利益剰余金) 0	862,625,248	1,368,231,824
当年度変動額	0	0	0	0	0	0	0	△ 30,000,000	0	0	45,694,345	15,694,345	15,694,345
減債積立金からの組入れ	0	0	0	0	0	0	0	△ 30,000,000	0	0	30,000,000	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,694,345	15,694,345	15,694,345
当年度末残高	505,606,576	0	0	0	0	0	0	85,000,000	279,740,057	467,885,191	(当年度未処分利益剰余金) 45,694,345	878,319,593	1,383,926,169

## 令和 3 年度 勝山市水道事業剰余金処分計算書 (案)

【単位 円】

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	505,606,576	0	45,694,345
議会の議決による処分類	30,000,000	0	△ 45,694,345
減債積立金	0	0	0
利益積立金	0	0	0
建設改良積立金	0	0	△ 15,694,345
資本金への組入れ	30,000,000	0	△ 30,000,000
処分後残高	535,606,576	0	(繰越利益剰余金) 0

# 令和 3 年度 勝山市水道事業 貸借対照表

(令和 4 年 3 月 3 1 日)

(単位 円)

資 産 の 部			
<b>1 固定資産</b>			
(1) 有形固定資産	円	円	円
イ 土地		57,911,201	
ロ 建物	312,244,647		
	減価償却累計額	171,159,432	141,085,215
ハ 構築物	8,506,976,202		
	減価償却累計額	4,766,344,701	3,740,631,501
ニ 機械及び装置	2,070,809,333		
	減価償却累計額	1,459,863,434	610,945,899
ホ 車両運搬具	4,364,561		
	減価償却累計額	4,146,333	218,228
ヘ 工具器具及び備品	6,828,819		
	減価償却累計額	6,487,380	341,439
ト 建設仮勘定		1,181,819	
有形固定資産合計			4,552,315,302
(2) 無形固定資産			
イ ダム使用権		593,401,324	
無形固定資産合計			593,401,324
固定資産合計			5,145,716,626
<b>2 流動資産</b>			
(1) 現金預金		826,431,388	
(2) 未収金		63,015,688	
貸倒引当金		△ 376,893	
(3) 貯蔵品		1,105,792	
(4) その他流動資産		750,000	
流動資産合計			890,925,975
<b>資 産 合 計</b>			<u>6,036,642,601</u>

(単位 円)

## 負債の部

<b>3</b>	<b>固定負債</b>			
	(1) 企業債		<u>1,911,033,433</u>	
	固定負債合計			1,911,033,433
<b>4</b>	<b>流動負債</b>			
	(1) 企業債		181,156,672	※翌年度償還額
	(2) 未払金		56,735,486	
	(3) 引当金			
	イ 賞与引当金	2,906,246		
	ロ 法定福利費引当金	<u>550,671</u>		
	引当金合計		3,456,917	
	(4) その他流動負債		<u>750,000</u>	
	流動負債合計			242,099,075
<b>5</b>	<b>繰延収益</b>			
	(1) 長期前受金			
	イ 県補助金	13,400,000		
	ロ 工事負担金	1,559,700,090		
	ハ 繰入金	288,704,587		
	ニ 受贈財産評価額	2,682,496,262		
	ホ その他資本剰余金	<u>310,228,113</u>		
	長期前受金合計		4,854,529,052	
	(2) 収益化累計額			
	イ 県補助金	△ 8,441,992		
	ロ 工事負担金	△ 1,102,549,803		
	ハ 繰入金	△ 64,717,458		
	ニ 受贈財産評価額	△ 1,122,295,388		
	ホ その他資本剰余金	<u>△ 56,940,487</u>		
	収益化累計額合計		<u>△ 2,354,945,128</u>	
	繰延収益合計			<u>2,499,583,924</u>
	<b>負債合計</b>			<u><u>4,652,716,432</u></u>

(単位 円)

## 資 本 の 部

## 6 資 本 金

505,606,576

## 7 剰 余 金

(1) 利 益 剰 余 金

イ 減 債 積 立 金 85,000,000

ロ 利 益 積 立 金 279,740,057

ハ 建 設 改 良 積 立 金 467,885,191

ニ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金

a うち当年度純利益 15,694,345

b うちその他未処分利益剰余金 30,000,000 45,694,345

利 益 剰 余 金 合 計

878,319,593

剰 余 金 合 計

878,319,593

資 本 合 計

1,383,926,169

資 本 合 計

6,036,642,601

## Ⅱ. 決算附属書類

# 1. 勝山市水道事業報告書

## 【1】概況

### 〔1〕総括事項

本年度も、水道施設の整備を図りながら、安心できれいな水道水の安定供給の確保と水道事業の健全な財政基盤の確立に努めてまいりました。

営業収益については、前年度比0.85%の減となりました。そのうち、主な収入である給水収益においては、営業用や学校用等の給水収益が前年度より増加しましたが、人口減少等の影響により家事用の給水収益が減少したため前年度比0.70%の減となりました。営業費用においては、人事異動に伴う人件費の減少や、上下水道料金システムの賃貸借期間満了に伴う賃借料の減少等により前年度比2.74%の減となっています。

給水状況については、総配水量2,704千立方メートルのうち有収水量は2,217千立方メートルで前年度に比べ34千立方メートル減少し、有収率は81.99%となり前年度より0.27ポイント減少しました。

当年度純利益は15,694千円となり、前年度より3,323千円の増となりました。

主な事業内容は次のとおりです。

#### イ. 拡張事業

本年度は勝山市上水道第8次拡張事業変更事業計画のもと、市道7-81号線配水補助管布設工事、道の駅隣接地歩行者専用道路ほか配水管布設工事、市道5-7号線配水補助管布設工事を行いました。拡張事業にかかる事業費（事務費を除く）は4,793千円となりました。また、市道2-148号線配水管布設工事、市道5-8号線配水補助管布設工事は令和4年度に繰り越しました。

#### ロ. 改良事業

改良事業にかかる事業費（事務費を除く）は79,121千円で、立川水源地において3号取水ポンプ更新工事、No.1次亜注入ポンプほか更新工事、立川第2水源地において5号井の実施設計業務委託及び実施設計業務委託その2、5号井のさく井工事、5号取水ポンプ取替工事、5号井水位計更新工事を行いました。また、法恩寺浄水場測量業務委託、水道設備台帳システム構築業務委託、市道10-63号線ほか配水補助管布設替工事、市道6-15号線配水補助管布設替

工事、平泉寺送水流量計更新工事、笹尾～赤尾遠方監視設備更新工事、鹿谷配水池残留塩素計更新工事、牛ヶ谷配水池水位計更新工事、境配水池水位計更新工事、地上式消火栓設置工事その1～その3等、市道7-63号線配水補助管布設替工事を行いました。

#### ハ. 給水状況

本年度の総配水量は 2,704千立方メートル（前年度比 1.18%減）、1日最大配水量は令和3年12月31日に記録された 13,254立方メートル（前年度比 2.96%増）、年間有収水量は2,217千立方メートル（前年度比 1.50%減）の実績となりました。有収率は 81.99%となり前年度比 0.27ポイント減少しました。

#### ニ. 財政状況

##### 【収益的収支（税抜）】

総事業収益は 477,305千円で 12,435千円減（前年度比 2.54%減）となりました。主な内容は、営業収益が 320,357千円で 2,738千円減（前年度比 0.85%減）、営業外収益が156,948千円で 9,697千円減（前年度比 5.82%減）であります。各項目での主たる増減は、営業収益では、給水収益が 309,320千円で前年度より 2,174千円減（前年度比 0.70%減）、その他営業収益が 11,037千円で 565千円減（前年度比 4.87%減）となりました。営業外収益は、他会計負担金が 8,401千円で 715千円減（前年度比 7.84%減）、長期前受金戻入が 113,539千円で 10,621千円減（前年度比 8.55%減）、資本費繰入収益が 34,066千円で 2,369千円増（前年度比 7.48%増）となりました。

総事業費用は 461,610千円で 15,758千円減（前年度比 3.30%減）となりました。主な内容は、営業費用が 425,809千円で 11,977千円減（前年度比 2.74%減）、営業外費用が 35,442千円で 4,051千円減（前年度比 10.26%減）、特別損失が 359千円で 270千円増（前年度比 302.90%増）であります。各項目での主たる増減は、営業費用では、原水及び浄水費が 65,716千円で 8,923千円増（前年度比 15.71%増）、配水及び給水費が 51,492千円で 1,841千円減（前年度比 3.45%減）、総係費が 31,705千円で 8,036千円減（前年度比 20.22%減）、減価償却費が 276,064千円で 10,836千円減（前年度比 3.78%減）となりました。営業外費用では、支払利息が 32,963千円で 3,528千円減（前年度比 9.67%減）となっております。

この結果、当年度の純利益は 15,694千円で 3,323千円の増（前年度比 26.86%増）という結果と

なりました。

#### 【資本的収支（税込）】

収入額合計は 86,133千円で 12,060千円の減（前年度比 12.28%減）となりました。主な内容は、負担金が 9,433千円で 647千円の減（前年度比 6.42%減）、繰入金が 2,500千円で 2,450千円の減（前年度比 49.50%減）、企業債が 74,200千円で 7,500千円の減（前年度比 9.18%の減）、保険金が 皆減となっております。

一方、支出額合計は 278,428千円で 11,138千円の減（前年度比 3.85%減）となりました。主な内容は、建設改良費が 102,960千円で 13,514千円の減（前年度比 11.60%減）、企業債償還金が 175,468千円で 2,377千円の増（前年度比 1.37%増）となっております。

この結果、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 192,295千円は、過年度分損益勘定留保資金 17,308千円、当年度分損益勘定留保資金 144,987千円及び減債積立金取崩額 30,000千円で補填しました。

以上が本年度の決算の概況でございますが、近年は漏水修繕の実施により有収率が改善してきており、給水収益が減少する中においても、維持管理費の削減に努めることで経常収支は安定してきております。

しかしながら、昭和34年の事業創設以来、約60年が経過しており、管路や設備については老朽化が進んだことから更新の必要に迫られております。また、地震等の災害に備えるべく施設や管路の強靱化や耐震化も求められていることから、勝山市水道事業経営戦略に基づき、国の補助金等を活用しながら管路等の更新及び耐震化を進めていきます。管路等の更新等には多額の資金が必要になると予想されることから、国の補助金のほか、保有している資金を計画的に活用するとともに、料金改定も含め、財源を確保し財政的基盤を強化する必要があります。

今後も、市民生活に不可欠となる清浄で安全な水道水を供給していくため、既存水道施設の維持管理に努め、社会的情勢の変化等を注視し、更なる経営の効率化を図ってまいります。

#### 〔2〕経営指標に関する事項

令和3年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率（経常収益/経常費用）は、有収水量の減

少に伴う給水収益が減少したものの、人事異動に伴う人件費の減少や、上下水道料金システムの賃貸借期間満了に伴う賃借料の減少等により費用が減少したことから、前年度比0.87ポイント増の103.48%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率（供給単価/給水原価）は、前年度比0.75ポイント増の88.96%となりました。給水に係る費用が給水収益で賄えていないことから100%を下回っています。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率（有形固定資産減価償却累計額/有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価）は前年度比1.87ポイント増の58.78%、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率（法定耐用年数を経過した管路延長/管路延長）は前年度比1.02ポイント増の1.43%と施設の老朽化が進んでいます。それに対して、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率（当該年度に更新した管路延長/管路延長）は前年度比0.03ポイント増の0.05%に留まっています。

昭和56年から平成2年の間に布設された管路が全体の46.57%を占めており、今後10年間に法定耐用年数を経過した管路延長の割合が急激に増加していくこととなります。将来の更新需要に備え、現在の経営状況を維持しつつ、引き続き計画的な施設更新を行ってまいります。

### 〔3〕その他

他会計負担金等の使途について

イ. 収益的収入における他会計負担金については、消火栓維持管理費に480千円（特定収入）、浄土寺川ダム管理負担金に1,715千円（特定収入）、公営企業職員児童手当に432千円（特定収入以外）、簡易水道事業債（引継）償還利息に6,255千円（特定収入以外）、資本費繰入収益については、簡易水道事業債（引継）償還元金に34,066千円（特定収入）、雑収益のうち県補償金については、県からの委託工事に360千円（特定収入）、破損による損失水量等の補填分として36千円（特定収入）をそれぞれ充当しました。

ロ. 資本的収入における他会計繰入金については、消火栓設置等負担金に2,500千円（特定収入）を充当しました。

## 〔3〕行政官庁許認可事項

申請年月日	申請先	件名	許認可番号	同意年月日	備考
令和3年7月14日	福井県知事	起債の同意	福井県指令市第806号	令和3年8月26日	1次協議分
令和4年2月14日	福井県知事	起債の同意	福井県指令市第131号	令和4年3月3日	2次協議分

## 〔4〕議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案第34号	令和3年度勝山市水道事業会計補正予算(第1号)	令和3年9月7日	令和3年9月24日
議案第49号	令和3年度勝山市水道事業会計補正予算(第2号)	令和3年11月26日	令和3年12月16日
議案第70号	令和4年度勝山市水道事業会計予算	令和4年3月1日	令和4年3月24日
議案第79号	令和3年度勝山市水道事業会計補正予算(第3号)	令和4年3月1日	令和4年3月10日
認定第2号	令和2年度勝山市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	令和3年9月7日	令和3年12月16日

## 〔5〕職員に関する事項

区分	事務職員	技術職員	その他の職員	合計	人件費	備考
令和2年度	3人	2人	1人	6人	38,060,563円	・職員数は各年度末の人数 ・人件費は給料、手当、法定福利費の合計
令和3年度	3人	3人	0人	6人	35,578,620円	
比較増減	0人	1人	△1人	0人	△2,481,943円	

## 【2】工 事

### 〔1〕建設改良工事の概要

イ. 拡張工事 [仮設工事を含む]

【単位 円】

工 事 名	地 係	内 容	数 量	工 事 費	着 工 年 月 日	竣 工 年 月 日	備 考	工 事 番 号
市道7-81号線配水補助管布設工事	立川町1丁目	施工延長 L=42.0m 配水補助管 φ25 L=42.0m 止水栓 N=1箇所 市道部復旧工 N=1式 給水管接続工事 N=1式	1 式	682,000 円	R03.10.01	R03.11.24		07-01
道の駅隣接地 歩行者専用道路ほか配水管布設工事	荒土町新保	施工延長 L=59.5m 配水管DIP φ75 L=59.5m 不断水分岐取出 φ100×75 N=1箇所 仕切弁 φ75 N=1基 県道部復旧工 N=1式 歩行者専用道路部復旧工 N=1式	1 式	1,787,500 円	R03.10.29	R03.12.16		07-02
市道5-7号線配水補助管布設工事	村岡町五本寺	施工延長L=46.7m 配水補助管PP φ25 L=46.7m 止水栓 N=2箇所 給水引込軒数 N=2軒 市道部復旧工 N=1式	1 式	1,023,000 円	R03.10.27	R03.12.24		07-03
市道2-148号線配水管布設工事	荒土町新保	施工延長L=184.0m 配水管 DIP φ75 L=184.0m 仕切弁 φ75 N=1基 市道部復旧工 N=1式	1 式	3,276,900 円 うち前払金 1,300,000円	R04.02.18		令和4年度へ 繰越	07-04
市道5-8号線配水補助管布設工事	村岡町五本寺	施工延長 L=60.0m 配水補助管 φ25 L=60.0m 止水栓 N=1箇所 給水引込軒数 N=2箇所 市道部復旧工 N=1式 仮設工 N=1 式	1 式	1,485,000 円 前払金なし	R04.02.15		令和4年度へ 繰越	07-05
			合計	4,792,500 円				

## ロ. 改良工事 [仮設工事を含む]

【単位 円】

工事名	地 係	内 容	数量	工 事 費	着工年月日	竣工年月日	備 考	工事番号
立川水源地 5号井実施設計業務委託	立川町1丁目	深井戸実施設計 N=1式	1 式	1,540,000 円	R03.05.07	R03.07.01		08-01
法恩寺浄水場測量業務委託	170 字 奥 山	用地測量 (測量) A=18,892㎡	1 式	1,925,000 円	R03.05.28	R03.10.26		08-02
水道設備台帳システム構築業務委託	立川町1丁目 ほか	設備台帳データ (機械・建屋) N=112箇所 設備台帳データ (電気設備) N=40箇所	1 式	11,880,000 円	R03.06.16	R04.03.24		08-03
立川水源地 5号井実施設計業務委託 その2	立川町1丁目	深井戸機械・電気実施設計 N=1式 場内配管実施設計 N=1式 場内整備 実施設計 N=1式	1 式	2,090,000 円	R03.11.01	R04.03.24		08-04
市道10-63号線ほか配水補助管布設替 工事	遅羽町ほう崎	施工延長 L=48.0m 配水補助管 VPφ 25 L=1.5m PP φ25 L=39.0m 給水管 PPφ20 L=4.0m PP φ13 L=5.0m 止水 栓 N=1箇所 メーター移設工 N=1箇 所 市道部復旧工 N=1式	1 式	858,000 円	R03.05.27	R03.08.13		09-01
市道6-15号線配水補助管布設替工事	滝波町3丁目 ほか	施工延長 L=60.0m 配水補助管 PPφ 25 L=60.0m PP 止水栓 N=1箇所 市 道部復旧工 N=1式	1 式	1,049,400 円	R03.07.02	R03.09.14		09-02
立川水源地 3号取水ポンプ更新工事	立川町2丁目	立川水源地3号取水ポンプ更新 取水ポンプ(125A×1.4m <sup>3</sup> /min×34m× 15kw×200V) N=1基	1 式	2,332,000 円	R03.07.19	R03.09.27		09-03
平泉寺送水流量計更新工事	平泉寺町平泉 寺	平泉寺配水池 送水流量計更新 N=1.0台 排水ポンプ N=1.0基	1 式	5,500,000 円	R03.07.16	R03.10.26		09-04
笹尾～赤尾 遠方監視設備更新工事	平泉寺町笹尾 ほか	遠方監視設備更新 1式 ・笹尾加圧ポンプ場～赤尾配水池	1 式	6,160,000 円	R03.10.06	R04.03.17		09-05
立川第2水源地 5号井さく井工事	立川町1丁目	さく井工 300A (FRP)×84m N=1井	1 式	26,576,000 円	R03.08.10	R04.03.02		09-06
鹿谷配水池 残留塩素計更新工事	鹿谷町保田	鹿谷配水池 残留塩素計更新工事	1 式	5,265,700 円	R03.10.04	R04.03.16		09-07

【単位 円】

工 事 名	地 係	内 容	数量	工 事 費	着工年月日	竣工年月日	備 考	工事番号
牛ヶ谷配水池 水位計更新工事	野向町牛ヶ谷	牛ヶ谷配水池 水位計更新 N=1.0台	1 式	3,267,000 円	R03. 10. 15	R04. 03. 09		09—08
境配水池 水位計更新工事	荒土町境	境配水池 水位計更新工事 N=1.0台	1 式	3,003,000 円	R03. 10. 15	R04. 03. 09		09—09
地上式消火栓設置工事その1	平泉寺町笹尾	地上式消火栓設置 N=1基	1 式	1,210,000 円	R03. 10. 28	R03. 12. 22		09—10
地上式消火栓取替工事	本町1丁目	地上式消火栓設置 N=1基	1 式	429,000 円	R03. 10. 15	R03. 12. 06		09—11
地上式消火栓設置工事その3	元町3丁目	地上式消火栓設置 N=2基	1 式	836,000 円	R03. 11. 15	R04. 01. 31		09—12
市道7-63号線配水補助管布設替工事	本町3丁目	施工延長 L=52.5m 配水補助管 PPφ 25 L=52.5m 給水引込軒数 N=6軒 市道部復旧工 N=1式 仮設工 N=1式	1 式	1,276,000 円	R03. 11. 12	R04. 02. 15		09—13
地上式消火栓設置工事その2	滝波町2丁目	地上式消火栓設置 N=1基	1 式	429,000 円	R03. 11. 12	R04. 01. 18		09—14
立川第2水源地5号取水ポンプ取替工事	立川町1丁目	取水ポンプ取替 (80A×0.6m <sup>3</sup> /min× 29m×5.5kw×200V) 1基	1 式	1,694,000 円	R03. 10. 18	R03. 12. 16		09—15
No.1 次垂注入ポンプほか更新工事	立川町2丁目	立川水源地 No.1次垂注入ポンプ更新 次垂注入ポンプ (30mL/min×1.0MPa× 20W) N=1台 平泉寺送水ポンプ場 排水ポンプ更新 排水ポンプ (50A×0.03mL/min×11.7 m×0.4kw×200V) N=1基	1 式	544,500 円	R03. 12. 09	R04. 01. 27		09—16
立川第2水源地 5号井水位計更新工事	立川町1丁目	立川第2水源地5号井 水位計更新 N=1.0台	1 式	1,256,860 円	R04. 02. 18	R04. 03. 29		09—17
			合計	79,121,460 円				

## 〔2〕資産購入の概況

【単位 円】

科 目	資 産 名	内 容	購 入 費 (税抜き)	購 入 年 月 日	購 入 先	備 考
貯 蔵 品	量水器新品	φ13 600ヶ @ 1,525	915,000	令和03年07月30日	愛知時計電機(株)	接線流羽根車式 乾式 高感度直読型
貯 蔵 品	量水器新品	φ25 2ヶ @ 3,000	6,000	令和03年07月30日	愛知時計電機(株)	接線流羽根車式 乾式 高感度直読型
貯 蔵 品	量水器新品	φ40 2ヶ @ 11,900	23,800	令和03年07月30日	愛知時計電機(株)	たて型ウォルトマン 乾式
貯 蔵 品	量水器新品	φ100 1ヶ @ 65,000	65,000	令和03年07月30日	愛知時計電機(株)	たて型ウォルトマン 乾式 伸縮補足管付
貯 蔵 品	量水器新品	φ50 1ヶ @ 38,000	38,000	令和03年08月02日	東洋計器(株)	たて型ウォルトマン 乾式 伸縮補足管付
貯 蔵 品	量水器新品	φ20 24ヶ @ 2,350	56,400	令和03年10月27日	愛知時計電機(株)	接線流羽根車式 乾式 高感度直読型
貯 蔵 品	量水器新品	φ13 600ヶ @ 1,525	915,000	令和04年03月28日	愛知時計電機(株)	接線流羽根車式 乾式 高感度直読型
貯 蔵 品	量水器新品	φ20 20ヶ @ 2,350	47,000	令和04年03月28日	愛知時計電機(株)	接線流羽根車式 乾式 高感度直読型
小 計	量水器新品		2,066,200			
	量水器修理品		0			
合 計			2,066,200			

## 【3】業 務

### 〔1〕業 務 量

#### イ. 業 務 状 況

項 目	当 年 度	前 年 度	比 較		備 考
			増 減	比 率	
年度末給水区域内人口 [A] 人	21,961	22,355	△ 394	98.24	
年度末給水人口 [B] 人	21,113	21,418	△ 305	98.58	
年度末給水戸数 戸	7,499	7,578	△ 79	98.96	
年度末給水栓数 栓	8,017	8,035	△ 18	99.78	
普及率 [B] / [A] %	96.14	95.81	0.33	100.34	
年間総配水量 m <sup>3</sup>	2,704,023	2,736,198	△ 32,175	98.82	
一日最大配水量 m <sup>3</sup>	13,254	12,873	381	102.96	令和3年12月31日
一日平均配水量 m <sup>3</sup>	7,408	7,496	△ 88	98.82	
1人1日平均配水量 リットル	351	349	2	100.57	
年間有収水量 m <sup>3</sup>	2,216,978	2,250,827	△ 33,849	98.50	
有収率 %	81.99	82.26	△ 0.27	99.67	
年度末導送配水管延長 m	346,929.0	346,780.8	148.20	100.04	
新規給水栓数 栓	44	46	△ 2	95.65	
開栓、閉栓件数 件	314	378	△ 64	83.07	開栓 132件 閉栓 182件
配水管、給水装置修繕 件	200	181	19	110.50	漏水修繕市施工43件 業者施工 157件
メーター器取替個数 件	1,170	1,302	△ 132	89.86	計量法による8年経過取替等

## 口. 給水状況

【前年度】

(税抜き)

項目	口径別							
	13 m/m	20 m/m	25 m/m	40 m/m	50 m/m	75 m/m	100 m/m	合計
給水栓数 (栓)	6,980	798	149	60	32	13	3	8,035
有収水量 (m <sup>3</sup> )	1,595,715	199,838	61,426	126,861	100,251	159,972	6,764	2,250,827
料金 (円)	210,671,906	27,859,289	9,460,459	19,769,850	16,053,855	26,405,640	1,272,680	311,493,679

【当年度】

(税抜き)

項目	口径別							
	13 m/m	20 m/m	25 m/m	40 m/m	50 m/m	75 m/m	100 m/m	合計
給水栓数 (栓)	6,920	836	153	58	34	13	3	8,017
有収水量 (m <sup>3</sup> )	1,530,994	203,032	59,247	122,856	112,294	180,459	8,096	2,216,978
料金 (円)	203,301,193	28,411,379	9,151,130	19,093,485	18,044,035	29,797,125	1,521,655	309,320,002

## 〔2〕 事業収入に関する事項

【単位 円】

項目	金額	構成比率	前年度金額	比較		備考
				増減	比率	
水道事業収益	477,304,729	100.00 %	489,739,992	△ 12,435,263	97.46 %	
営業収益	320,356,654	67.12 %	323,094,985	△ 2,738,331	99.15 %	
給水収益	309,320,002	64.81 %	311,493,679	△ 2,173,677	99.30 %	
受託工事収益	0	0.00 %	0	0	—	
その他営業収益	11,036,652	2.31 %	11,601,306	△ 564,654	95.13 %	
営業外収益	156,948,075	32.88 %	166,645,007	△ 9,696,932	94.18 %	
受取利息及び配当金	376,514	0.08 %	225,946	150,568	166.64 %	
他会計負担金	8,401,384	1.76 %	9,116,502	△ 715,118	92.16 %	
長期前受金戻入	113,539,294	23.79 %	124,160,689	△ 10,621,395	91.45 %	
雑収益	564,519	0.12 %	1,444,869	△ 880,350	39.07 %	
資本費繰入収益	34,066,364	7.13 %	31,697,001	2,369,363	107.48 %	
特別利益	0	0.00 %	0	0	—	
過年度損益修正益	0	0.00 %	0	0	—	

## 〔3〕事業費用に関する事項

【単位 円】

項 目	金 額	構 成 比 率	前 年 度 金 額	比 較		備 考
				増 減	比 率	
水 道 事 業 費 用	461,610,317	100.00 %	477,368,434	△ 15,758,117	96.70 %	
営 業 費 用	425,809,102	92.24 %	437,786,531	△ 11,977,429	97.26 %	
原水及び浄水費	65,716,152	14.24 %	56,793,456	8,922,696	115.71 %	
配水及び給水費	51,492,328	11.15 %	53,332,829	△ 1,840,501	96.55 %	
受託工事費	0	0.00 %	0	0	—	
総 係 費	31,705,277	6.87 %	39,741,597	△ 8,036,320	79.78 %	
減価償却費	276,064,257	59.80 %	286,900,400	△ 10,836,143	96.22 %	
資産減耗費	831,088	0.18 %	1,018,249	△ 187,161	81.62 %	
その他営業費用	0	0.00 %	0	0	—	
営業外費用	35,442,321	7.68 %	39,492,825	△ 4,050,504	89.74 %	
支払利息及び 企業債取扱諸費	32,962,531	7.14 %	36,490,960	△ 3,528,429	90.33 %	
雑 支 出	2,479,790	0.54 %	3,001,865	△ 522,075	82.61 %	
特 別 損 失	358,894	0.08 %	89,078	269,816	402.90 %	
過年度損益修正損	358,894	0.08 %	89,078	269,816	402.90 %	
その他特別損失	0	0.00 %	0	0	—	

## 【4】 会 計

### 〔1〕 重要契約の要旨

【1件：500万円以上 単位 円】

契 約 件 名		契 約 金 額	契 約 先		契 約 年 月 日	竣 工 年 月 日	工 事 番 号
工 事 名	地 係		会 社 名	代 表 者 名			
水道設備台帳システム構築業務委託	立川町1丁目ほか	11,880,000	(株)中央設計技術研究所福井事務所	嶋田 清彦	R3.6.16	R4.3.24	08-03
平泉寺送水流量計更新工事	平泉寺町平泉寺	5,500,000	(有)横山テクノ	横山 茂夫	R3.7.16	R3.10.26	09-04
笹尾～赤尾 遠方監視設備更新工事	平泉寺町笹尾ほか	6,160,000	荒鹿建設(株)	白崎 秀	R3.10.6	R4.3.17	09-05
立川第2水源地 5号井さく井工事	立川町1丁目	26,576,000	(株)ホクコク地水 福井営業所	中村 有宏	R3.8.10	R4.3.2	09-06
鹿谷配水池 残留塩素計更新工事	鹿谷町保田	5,265,700	(株)袖川電気商会	和田 暢晃	R3.10.4	R4.3.16	09-07

## 〔2〕 企業債及び一時借入金

## イ. 企業債

【単位 円】

借入先	当年度当初現債高	当年度借入額	当年度償還額	年度末現債高	備考
大蔵省	297,153,513	0	47,701,480	249,452,033	
財務省	730,737,412	0	50,566,318	680,171,094	
地方公営企業金融公庫	355,648,528	0	47,098,749	308,549,779	
地方公営企業等金融機構	17,099,598	0	923,894	16,175,704	
地方公共団体金融機構	792,070,950	58,700,000	28,429,455	822,341,495	
市中銀行	748,000	12,200,000	748,000	12,200,000	
市中銀行以外の金融機関	0	0	0	0	
計	2,193,458,001	70,900,000	175,467,896	2,088,890,105	

## ロ. 起債前借

借入先	当年度当初現債高	当年度借入額	当年度償還額	年度末現債高	備考
財務省	0	3,300,000	0	3,300,000	
計	0	3,300,000	0	3,300,000	

## ハ. 一時借入金の概要

該当事項なし

## 〔3〕 その他会計経理に関する重要事項

該当事項なし

## 2. 令和3年度勝山市水道事業会計キャッシュ・フロー計算書（間接法）

（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

（単位：円）

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当期純利益	15,694,345
	減価償却費	276,064,257
	貸倒引当金の増減額（△は減少）	△ 18,942
	賞与引当金・法定福利費引当金の増減額（△は減少）	△ 286,907
	長期前受金戻入額	△ 113,539,294
	受取利息及び受取配当金	376,514
	支払利息	32,962,531
	資産減耗費	831,088
	資本費繰入収益	△ 34,066,364
	未収金の減少額（△は増加）	3,433,148
	未払金の増加額（△は減少）	13,943,815
	たな卸資産の増加額	145,320
	小計	<u>195,539,511</u>
	利息及び配当金の受取額	△ 376,514
	利息の支払額	<u>△ 32,962,531</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>162,200,466</u>
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 94,648,959
	一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	2,500,000
	未収金の減少額（△は増加）	2,751,551
	未払金の増加額（△は減少）	△ 347,370
	工事負担金による収入	8,575,000
	資本費繰入収益	34,066,364
	投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 47,103,414</u>
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	74,200,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 175,467,896</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 101,267,896</u>
	資金増加額（又は減少額）	13,829,156
	資金期首残高	<u>812,602,232</u>
	資金期末残高	<u><u>826,431,388</u></u>

### 3. 収 益 費 用 明 細 書

《 収 益 》

【単位 円】

款	項	目	決 算 額	内 訳		備 考	
				節	金 額		
水道事業収益			477,304,662				
	営 業 収 益		320,356,654				
		給 水 収 益	309,320,002				
				水 道 料 金	309,320,002	消 費 税 等	30,928,514
		そ の 他 営 業 収 益	11,036,652				
				手 数 料	588,010	消 費 税 等	36,900
				加 入 金	3,230,000	消 費 税 等	323,000
				他 会 計 負 担 金	6,858,942	消 費 税 等	603,930
				雑 収 益	359,700	非 課 税	0
		営 業 外 収 益		156,948,008			
			受 取 利 息 及 び 配 当 金	376,514			
				預 金 利 息	376,514	非 課 税	0
			他 会 計 負 担 金	8,401,384			
				他 会 計 負 担 金	8,401,384	不 課 税	0
			長 期 前 受 金 戻 入	113,539,294			
				長 期 前 受 金 戻 入	113,539,294	不 課 税	0
			雑 収 益	564,452			
			不 用 品 売 却 収 益	300,005	消 費 税 等	30,000	
			そ の 他 雑 収 益	264,447	消 費 税 等	4,923	
		資 本 費 繰 入 収 益	34,066,364				
			資 本 費 繰 入 収 益	34,066,364	不 課 税	0	

《 費 用 》

【単位 円】

款	項	目	決 算 額	内 訳		備 考	
				節	金 額		
水道事業費用			461,610,317				
	営業費用		425,809,102				
		原水及び浄水費	65,716,152				
				報 償 費	66,495	消 費 税 等	7,765
				備 消 品 費	32,860	消 費 税 等	3,282
				光 熱 水 費	14,760	消 費 税 等	1,476
				通 信 運 搬 費	529,582	消 費 税 等	52,952
				委 託 料	20,199,241	消 費 税 等	2,019,903
				賃 借 料	720,318	消 費 税 等	1,275
				修 繕 費	5,978,000	消 費 税 等	597,800
				動 力 費	33,536,673	消 費 税 等	3,353,578
				薬 品 費	730,510	消 費 税 等	73,050
				負 担 金	3,832,711	消 費 税 等	311,735
				保 険 料	75,002	非 課 税	0
		配水及び給水費	51,492,328				
				給 料	6,020,770	不 課 税	0
				手 当	2,858,266	不 課 税 等	9,924
				法 定 福 利 費	1,690,538	非 課 税	0
				報 償 費	74,075	消 費 税 等	8,887
				備 消 品 費	126,236	消 費 税 等	12,619
				燃 料 費	327,273	消 費 税 等	32,717
				光 熱 水 費	5,573,782	消 費 税 等	557,165
				通 信 運 搬 費	3,091,040	消 費 税 等	309,096
				委 託 料	14,872,371	消 費 税 等	1,487,236
				手 数 料	86,373	消 費 税 等	6,547
				賃 借 料	1,406,005	消 費 税 等	10,360
				修 繕 費	12,891,411	消 費 税 等	1,289,130
				材 料 費	75,230	消 費 税 等	7,521

【単位 円】

款	項	目	決算額	内 訳		備 考	
				節	金額		
				負担金	163,900	非課税	0
				公課費	44,400	不課税	0
				保険料	167,761	非課税	0
				市町総合事務組合負担金	1,020,492	不課税	0
				賞与引当金繰入額	845,820	不課税	0
				法定福利費引当金繰入額	156,585	非課税	0
		総 係 費	31,705,277				
				給料	10,422,720	不課税	0
				手当	3,821,961	不課税等	10,008
				報酬	345,200	不課税	0
				法定福利費	2,924,514	非課税	0
				旅費	35,159	消費税等	3,501
				備用品費	230,743	消費税等	23,069
				光熱水費	283,639	消費税等	28,361
				印刷製本費	577,403	消費税等	57,739
				通信運搬費	687,863	消費税等	68,776
				委託料	7,732,203	消費税等	942,472
				手数料	670,881	消費税等	67,078
				賃借料	4,146	消費税等	414
				負担金	125,660	不課税	0
				保険料	416,850	非課税	0
				市町総合事務組合負担金	1,719,746	不課税	0
				賞与引当金繰入額	1,434,028	不課税	0
				法定福利費引当金繰入額	272,561	不課税	0
		減 価 償 却 費	276,064,257				
				有形固定資産 減 価 償 却 費	261,091,315	不課税	0

【単位 円】

款	項	目	決算額	内 訳		備 考	
				節	金額		
				無形固定資産 減価償却費	14,972,942	不課税	0
		資産減耗費	831,088				
				固定資産除却費	719,791	不課税	0
				棚卸資産減耗費	111,297	不課税	0
	営業外費用		35,442,321				
		支払利息及び 企業債取扱諸費	32,962,531				
				企業債利息	32,962,531	非課税	0
		雑支出	2,479,790				
				その他雑支出	2,479,790	不課税	0
	特別損失		358,894				
		過年度損益修正損	358,894				
				過年度損益修正損	358,894	消費税等	35,887

## 4. 固定資産及び投資資産明細書

### 〔1〕有形固定資産

【単位 円】

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度現在額	減価償却累計額			年度末償却未済額
					当年度増加額	当年度減少額	累計	
1. 土地	57,911,201	0	0	57,911,201	0	0	0	57,911,201
2. 建物	312,244,647	0	0	312,244,647	6,508,850	0	171,159,432	141,085,215
3. 構築物	8,452,841,802	54,134,400	0	8,506,976,202	177,161,811	0	4,766,344,701	3,740,631,501
イ. 取送水設備	1,455,340,617	26,845,524	0	1,482,186,141	29,544,642	0	785,239,233	696,946,908
ロ. 配水設備	6,526,084,646	9,677,057	0	6,535,761,703	135,229,584	0	3,614,029,691	2,921,732,012
ハ. その他	471,416,539	17,611,819	0	489,028,358	12,387,585	0	367,075,777	121,952,581
4. 機械及び装置	2,042,401,109	39,332,740	10,924,516	2,070,809,333	77,420,654	10,093,428	1,459,863,434	610,945,899
イ. 電気設備	1,014,497,669	18,855,870	1,687,563	1,031,665,976	39,102,889	1,318,324	727,887,356	303,778,620
ロ. 内燃設備	75,000	0	0	75,000	0	0	71,250	3,750
ハ. ポンプ設備	367,900,036	4,616,852	3,687,011	368,829,877	13,091,456	3,502,660	233,624,644	135,205,233
ニ. 塩素滅菌設備	67,524,500	0	3,324,007	64,200,493	1,031,971	3,157,806	54,426,625	9,773,868
ホ. 量水器設備	27,306,597	2,461,232	2,225,935	27,541,894	2,632,702	2,114,638	13,420,787	14,121,107
ヘ. 通信設備	403,666,097	6,222,472	0	409,888,569	12,799,158	0	337,910,756	71,977,813
ト. その他	161,431,210	7,176,314	0	168,607,524	8,762,478	0	92,522,016	76,085,508
5. 車両運搬具	4,364,561	0	0	4,364,561	0	0	4,146,333	218,228
6. 工具器具及び備品	6,828,819	0	0	6,828,819	0	0	6,487,380	341,439
イ. 事務用器具	6,828,819	0	0	6,828,819	0	0	6,487,380	341,439
ロ. 事務用計器	0	0	0	0	0	0	0	0
7. 建設仮勘定	0	1,181,819	0	1,181,819	0	0	0	1,181,819
合計	10,876,592,139	94,648,959	10,924,516	10,960,316,582	261,091,315	10,093,428	6,408,001,280	4,552,315,302

## 〔2〕 無形固定資産

【単位 円】

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却費	年度末現在高	備 考
ダム 使用 権	608,374,266	0	0	14,972,942	593,401,324	
計	608,374,266	0	0	14,972,942	593,401,324	

## 5. 企業債明細書

[令和3年度分]

【単位 円】

種 類	発行年月日	発行総数	償 還 高		未償還元金	利 率	償 還 終 期	借 入 先
			償還元金	支払利息				
平成3年度上水道建設事業債	平成05年03月25日	45,000,000	2,767,008	218,806	2,890,096	4.40%	令和5年3月25日	大 蔵 省
平成4年度上水道建設事業債	平成06年02月18日	91,700,000	5,184,398	439,346	8,136,830	3.65%	令和5年9月25日	大 蔵 省
平成5年度上水道建設事業債	平成06年03月23日	4,100,000	260,277	7,343	0	3.75%	令和4年3月20日	公営企業金融公庫
平成5年度上水道建設事業債 比島簡易水道事業債(引継)	平成06年03月23日	27,000,000	1,499,126	156,720	3,165,940	3.65%	令和6年3月1日	大 蔵 省
平成5年度上水道建設事業債	平成07年01月31日	9,400,000	554,967	91,429	1,506,940	4.75%	令和6年9月25日	大 蔵 省
平成6年度上水道建設事業債	平成07年03月30日	76,100,000	5,042,898	431,406	5,285,280	4.75%	令和5年3月20日	公営企業金融公庫
平成6年度上水道建設事業債	平成07年09月25日	76,100,000	3,897,456	572,178	14,674,503	3.25%	令和7年9月1日	大 蔵 省
平成7年度上水道建設事業債	平成08年03月22日	101,800,000	5,782,889	535,899	12,140,399	3.25%	令和6年3月20日	公営企業金融公庫
平成7年度上水道建設事業債	平成09年03月25日	152,700,000	7,273,360	1,260,806	39,561,112	2.80%	令和9年3月1日	大 蔵 省
平成8年度上水道建設事業債	平成09年03月26日	106,600,000	5,730,211	653,155	18,214,618	2.90%	令和7年3月20日	公営企業金融公庫
平成8年度上水道建設事業債	平成10年03月25日	159,900,000	7,168,488	1,085,464	46,303,033	2.20%	令和10年3月1日	大 蔵 省
平成8年度上水道建設事業債 鹿谷簡易水道事業債(引継)	平成09年10月31日	120,700,000	5,555,281	893,161	33,040,251	2.40%	令和9年9月25日	大 蔵 省
平成9年度上水道建設事業債	平成10年03月30日	36,500,000	1,830,277	200,425	7,735,041	2.20%	令和8年3月20日	公営企業金融公庫
平成9年度上水道建設事業債	平成11年03月25日	54,700,000	2,401,562	422,022	18,292,009	2.10%	令和11年3月1日	大 蔵 省
平成9年度上水道建設事業債 下荒井簡易水道事業債(引継)	平成10年05月25日	24,500,000	1,092,999	157,125	7,035,120	2.00%	令和10年3月25日	大 蔵 省
平成9年度上水道建設事業債 鹿谷簡易水道事業債(引継)	平成10年05月25日	70,100,000	3,127,316	449,568	20,129,059	2.00%	令和10年3月25日	大 蔵 省
平成10年度上水道建設事業債	平成11年03月30日	23,400,000	1,142,252	145,772	6,083,305	2.00%	令和9年3月20日	公営企業金融公庫
平成10年度上水道建設事業債	平成11年12月24日	35,000,000	1,520,682	286,000	12,476,546	2.10%	令和11年9月25日	大 蔵 省
平成10年度上水道建設事業債 鹿谷簡易水道事業債(引継)	平成11年06月30日	131,500,000	5,658,837	743,845	42,240,594	1.60%	令和11年3月25日	大 蔵 省
平成11年度上水道建設事業債	平成12年03月30日	80,200,000	3,818,413	548,919	24,577,325	2.00%	令和10年3月20日	公営企業金融公庫
平成11年度上水道建設事業債	平成13年03月26日	120,900,000	5,039,478	847,094	49,158,767	1.60%	令和13年3月1日	財 務 省
平成11年度上水道建設事業債 鹿谷簡易水道事業債(引継)	平成12年07月31日	142,800,000	6,103,914	1,098,270	53,218,530	1.90%	令和12年3月25日	財 務 省
平成12年度上水道建設事業債	平成13年03月29日	287,200,000	13,277,898	1,861,266	99,513,833	1.70%	令和11年3月20日	公営企業金融公庫
平成12年度上水道建設事業債	平成13年03月29日	1,900,000	87,699	11,911	655,953	1.65%	令和11年3月20日	公営企業金融公庫
平成12年度上水道建設事業債	平成14年03月25日	357,100,000	14,738,804	3,908,052	166,564,425	2.20%	令和14年3月1日	財 務 省
平成12年度上水道建設事業債 鹿谷簡易水道事業債(引継)	平成13年05月25日	88,300,000	3,680,612	618,680	35,903,385	1.60%	令和13年3月25日	財 務 省
平成13年度上水道建設事業債	平成14年03月28日	16,700,000	767,240	161,876	6,781,522	2.20%	令和12年3月20日	公営企業金融公庫

[令和3年度分]

【単位 円】

種 類	発行年月日	発行総数	償 還 高		未償還元金	利 率	償 還 終 期	借 入 先
			償還元金	支払利息				
平成13年度上水道建設事業債	平成15年03月25日	20,700,000	834,855	126,009	9,873,938	1.20%	令和15年3月1日	財務省
平成13年度上水道建設事業債 鹿谷簡易水道事業債(引継)	平成14年05月27日	46,000,000	1,896,909	477,587	21,317,070	2.10%	令和14年3月25日	財務省
平成13年度上水道建設事業債 鹿谷簡易水道事業債(引継)	平成14年05月30日	15,600,000	713,753	135,753	6,251,458	2.00%	令和12年3月20日	公営企業金融公庫
平成14年度上水道建設事業債	平成15年03月28日	6,300,000	279,665	34,601	2,673,420	1.20%	令和13年3月20日	公営企業金融公庫
平成14年度上水道建設事業債	平成16年03月25日	6,600,000	261,300	75,468	3,577,048	2.00%	令和16年3月1日	財務省
平成14年度上水道建設事業債 北野津又簡易水道事業債(引継)	平成15年05月29日	3,900,000	172,333	15,767	1,622,651	0.90%	令和13年3月20日	公営企業金融公庫
平成14年度上水道建設事業債 木根橋飲料水供給施設事業債(引継)	平成15年05月29日	2,600,000	114,888	10,512	1,081,767	0.90%	令和13年3月20日	公営企業金融公庫
平成14年度上水道建設事業債 北野津又簡易水道事業債(引継)	平成15年05月26日	7,600,000	306,100	34,062	3,554,924	0.90%	令和15年3月25日	財務省
平成14年度上水道建設事業債 木根橋飲料水供給施設事業債(引継)	平成15年05月26日	5,200,000	209,437	23,305	2,432,315	0.90%	令和15年3月25日	財務省
平成15年度上水道建設事業債	平成16年03月23日	16,900,000	742,951	167,467	8,256,010	1.90%	令和14年3月20日	公営企業金融公庫
平成16年度上水道建設事業債	平成17年03月25日	16,900,000	654,572	217,796	9,879,503	2.10%	令和17年3月1日	財務省
平成15年度上水道建設事業債 北野津又簡易水道事業債(引継)	平成16年5月27日	7,300,000	288,713	88,109	3,978,766	2.10%	令和16年3月25日	財務省
平成15年度上水道建設事業債 北野津又簡易水道事業債(引継)	平成16年05月28日	4,100,000	180,288	45,392	2,026,041	2.10%	令和14年3月20日	公営企業金融公庫
平成16年度上水道建設事業債	平成17年03月23日	14,400,000	620,116	172,514	7,749,057	2.10%	令和15年3月20日	公営企業金融公庫
平成17年度上水道建設事業債	平成18年03月27日	14,100,000	534,831	193,003	8,788,783	2.10%	令和18年3月1日	財務省
平成16年度上水道建設事業債 谷地区簡易水道事業債(引継)	平成17年05月27日	3,500,000	135,838	42,752	2,035,488	2.00%	令和17年3月25日	財務省
平成16年度上水道建設事業債 谷地区簡易水道事業債(引継)	平成17年05月27日	2,000,000	86,276	21,466	1,064,967	1.90%	令和15年3月20日	公営企業金融公庫
平成17年度上水道建設事業債	平成18年03月30日	13,500,000	570,408	164,742	7,808,529	2.00%	令和16年3月20日	公営企業金融公庫
平成17年度上水道建設事業債	平成18年03月30日	13,400,000	566,183	163,521	7,750,689	2.00%	令和16年3月20日	公営企業金融公庫
平成17年度上水道建設事業債	平成18年11月27日	32,100,000	1,196,317	499,187	20,804,822	2.30%	令和18年9月25日	財務省
平成18年度上水道建設事業債	平成19年03月29日	113,400,000	4,676,807	1,598,665	70,842,639	2.15%	令和17年3月20日	公営企業金融公庫
平成18年度上水道建設事業債	平成19年03月26日	138,600,000	5,148,595	2,005,863	91,649,164	2.10%	令和19年3月1日	財務省
平成19年度上水道建設事業債	平成20年03月25日	15,700,000	635,027	229,159	10,435,275	2.10%	令和18年3月20日	公営企業金融公庫
平成19年度上水道建設事業債	平成21年02月24日	19,400,000	706,114	272,334	13,802,978	1.90%	令和20年9月25日	財務省
平成20年度上水道建設事業債	平成21年03月30日	23,100,000	923,894	320,524	16,175,704	1.90%	令和19年3月20日	公営企業等金融機構
平成20年度上水道建設事業債 平泉寺簡易水道事業債(引継)	平成21年05月26日	4,900,000	194,096	75,618	3,455,062	2.10%	令和19年3月20日	地方公共団体金融機構

[令和3年度分]

【単位 円】

種 類	発行年月日	発行総数	償 還 高		未償還元金	利 率	償 還 終 期	借 入 先
			償還元金	支払利息				
平成20年度上水道建設事業債 平泉寺簡易水道事業債(引継)	平成21年10月27日	9,000,000	319,377	139,853	6,752,638	2.00%	令和21年9月25日	財 務 省
平成20年度上水道建設事業債 平泉寺簡易水道事業債(引継)	平成21年11月27日	3,400,000	133,280	53,868	2,465,081	2.10%	令和19年9月20日	地方公共団体金融機構
平成21年度上水道建設事業債 平泉寺簡易水道事業債(引継)	平成22年05月26日	9,900,000	489,685	133,509	6,658,938	1.90%	令和16年3月25日	財 務 省
平成21年度上水道建設事業債 平泉寺簡易水道事業債(引継)	平成22年05月26日	47,600,000	2,354,444	641,922	32,016,714	1.90%	令和16年3月20日	地方公共団体金融機構
平成22年度上水道建設事業債	平成23年03月30日	13,000,000	451,320	204,340	10,415,775	1.90%	令和23年3月20日	地方公共団体金融機構
平成22年度上水道建設事業債 平泉寺簡易水道事業債(引継)	平成24年03月26日	209,000,000	8,020,867	2,996,143	170,219,612	1.70%	令和22年3月1日	財 務 省
平成23年度上水道事業債 大矢谷簡易水道事業債(引継)	平成24年05月30日	42,300,000	1,479,681	579,887	35,131,863	1.60%	令和24年3月20日	地方公共団体金融機構
平成23年度上水道建設事業債 木根橋飲料水供給施設事業債(引継)	平成24年05月30日	3,600,000	125,930	49,354	2,989,950	1.60%	令和24年3月20日	地方公共団体金融機構
平成24年度上水道事業債 大矢谷簡易水道事業債(引継)	平成25年03月25日	6,700,000	748,000	2,921	0	0.52%	令和4年3月25日	北 陸 銀 行
平成24年度上水道事業債 大矢谷簡易水道事業債(引継)	平成25年05月30日	85,700,000	8,478,934	409,498	52,136,878	0.70%	令和10年3月20日	地方公共団体金融機構
平成24年度上水道建設事業債	平成25年03月28日	22,000,000	3,171,192	7,138	0	0.30%	令和4年3月20日	地方公共団体金融機構
平成25年度上水道建設事業債 谷地区簡易水道事業債(引継)	平成26年03月27日	20,100,000	2,894,376	20,310	2,905,967	0.40%	令和5年3月20日	地方公共団体金融機構
平成25年度上水道建設事業債 北六呂師簡易水道事業債(引継)	平成26年03月27日	19,600,000	2,822,377	19,805	2,833,677	0.40%	令和5年3月20日	地方公共団体金融機構
平成25年度上水道建設事業債	平成26年03月27日	20,000,000	692,317	258,601	17,951,691	1.40%	令和26年3月20日	地方公共団体金融機構
平成26年度上水道建設事業債 北六呂師簡易水道事業債(引継)	平成27年05月28日	14,200,000	496,110	163,034	13,213,680	1.20%	令和27年3月20日	地方公共団体金融機構
平成26年度上水道建設事業債 北野津又簡易水道事業債(引継)	平成27年05月28日	38,800,000	1,355,567	445,471	36,104,988	1.20%	令和27年3月20日	地方公共団体金融機構
平成27年度上水道建設事業債 北野津又簡易水道事業債(引継)	平成28年05月30日	51,600,000	2,014,869	102,193	49,585,131	1.20%	令和28年3月20日	地方公共団体金融機構
平成27年度上水道建設事業債 北六呂師簡易水道事業債(引継)	平成28年05月30日	36,100,000	1,409,626	71,496	34,690,374	0.20%	令和28年3月20日	地方公共団体金融機構
平成27年度上水道建設事業債 暮見地区簡易水道統合事業債(引継)	平成28年05月30日	9,100,000	355,336	18,022	8,744,664	0.20%	令和28年3月20日	地方公共団体金融機構

[令和3年度分]

【単位 円】

種 類	発行年月日	発行総数	償 還 高		未償還元金	利 率	償 還 終 期	借 入 先
			償還元金	支払利息				
平成28年度上水道建設事業債 暮見地区簡易水道統合事業債(引継)	平成29年05月30日	18,000,000	0	108,000	18,000,000	0.60%	令和29年3月20日	地方公共団体金融機構
平成28年度上水道建設事業債 薬師神谷地区簡易水道統合事業債(引継)	平成29年05月30日	21,000,000	0	126,000	21,000,000	0.60%	令和29年3月20日	地方公共団体金融機構
平成28年度上水道建設事業債 北六呂師簡易水道事業債(引継)	平成29年05月30日	25,500,000	0	153,000	25,500,000	0.60%	令和29年3月20日	地方公共団体金融機構
平成28年度上水道建設事業債 北野津又簡易水道事業債(引継)	平成29年05月30日	23,600,000	0	141,600	23,600,000	0.60%	令和29年3月20日	地方公共団体金融機構
平成28年度上水道建設事業債 北郷簡易水道事業債(引継)	平成29年05月30日	68,700,000	0	412,200	68,700,000	0.60%	令和29年3月20日	地方公共団体金融機構
平成28年度上水道建設事業債 暮見地区簡易水道統合事業債(引継)	平成29年08月28日	2,800,000	0	16,800	2,800,000	0.60%	令和29年3月20日	地方公共団体金融機構
平成28年度上水道建設事業債 薬師神谷地区簡易水道統合事業債(引継)	平成29年08月28日	7,500,000	0	45,000	7,500,000	0.60%	令和29年3月20日	地方公共団体金融機構
平成28年度上水道建設事業債 暮見地区簡易水道統合事業債(引継)	平成30年03月26日	8,300,000	0	16,600	8,300,000	0.20%	令和16年3月20日	地方公共団体金融機構
平成29年度上水道事業建設事業債 北六呂師地区簡易水道統合事業債	平成30年03月29日	14,400,000	0	86,400	14,400,000	0.60%	令和30年3月20日	地方公共団体金融機構
平成29年度上水道事業建設事業債 北野津又地区簡易水道統合事業債	平成30年03月29日	7,800,000	0	46,800	7,800,000	0.60%	令和30年3月20日	地方公共団体金融機構
平成29年度上水道事業建設事業債 北郷地区簡易水道統合事業債	平成30年03月29日	23,500,000	0	141,000	23,500,000	0.60%	令和30年3月20日	地方公共団体金融機構
平成30年度上水道建設事業債	平成31年03月28日	41,900,000	0	167,600	41,900,000	0.40%	令和31年3月20日	地方公共団体金融機構
令和元年度上水道建設事業債	令和02年03月26日	114,300,000	0	6,858	114,300,000	0.006%	令和32年3月20日	地方公共団体金融機構
令和2年度上水道建設事業債	令和03年03月30日	81,700,000	0	159,594	81,700,000	0.20%	令和18年3月20日	地方公共団体金融機構
令和3年度上水道建設事業債	令和04年03月25日	3,300,000	0	0	3,300,000	0.20%	令和16年3月1日	財 務 省
令和3年度上水道建設事業債	令和04年03月30日	58,700,000	0	0	58,700,000	0.20%	令和16年3月20日	地方公共団体金融機構
令和3年度上水道建設事業債	令和04年03月31日	5,200,000	0	0	5,200,000	0.19%	令和13年11月20日	福井県農業協同組合
令和3年度上水道建設事業債	令和04年03月31日	7,000,000	0	0	7,000,000	0.19%	令和13年11月20日	福井県農業協同組合
小 計	大 蔵 省		47,701,480	6,776,470	249,452,033			
	財 務 省		50,566,318	13,797,076	683,471,094			
	公 営 企 業 金 融 公 庫		47,098,749	7,317,531	308,549,779			
	公 営 企 業 等 金 融 機 構		923,894	320,524	16,175,704			
	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構		28,429,455	4,748,009	822,341,495			
	市 中 銀 行		748,000	2,921	12,200,000			
合 計			175,467,896	32,962,531	2,092,190,105			

## 6. 注 記

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 【資産の評価基準及び評価方法】

貯蔵品 個別法による原価法によっている。

#### 【固定資産の減価償却の方法】

##### (1) 有形固定資産

##### ・減価償却の方法

建物 定額法

その他 定額法

##### ・主な耐用年数

建物 10年～45年

構築物 3年～60年

機械及び装置 5年～38年

車両運搬具 4年～5年

工具器具及び備品 4年～20年

##### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法

##### ・主な耐用年数

ダム使用权 55年

#### 【引当金の計上方法】

##### (1) 退職給付引当金

福井県市町総合事務組合に加入して毎事業年度支払う一定の負担金のみを水道事業が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担を全て一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に係る法定福利費に備えるため、当年度末における支給見込額に係る法定福利費に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

##### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### 【適用する地方公営企業会計基準】

地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

【消費税等の会計処理】

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理によっている。

2 キャッシュ・フロー計算書等に関する注記  
該当なし。

3 貸借対照表等に関する注記

【企業債の償還に係る他会計の負担】

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は483,295,227円である。

4 セグメント情報に関する注記  
該当なし。

5 減損損失に関する注記  
該当なし。

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記  
該当なし。

7 重要な後発事象に関する注記  
該当なし。

8 その他の注記

【引当金の取崩し】

(1) 賞与引当金

当年度において職員の期末・勤勉手当として5,203,679円を支給することとなったため、賞与引当金3,142,270円を取り崩した。

(2) 法定福利費引当金

当年度において職員の期末・勤勉手当の支給に係る法定福利費として1,914,049円を支出することとなったため、法定福利費引当金601,554円を取り崩した。

(3) 貸倒引当金

当年度において欠損として18,942円を処理するため貸倒引当金18,942円を取り崩した。

# 付 表

# 令和3年度 使用水量及び料金内訳

【単位 m<sup>3</sup>】

使用水量	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
φ 13	127,877	127,251	126,594	127,148	135,155	128,441	124,843	129,242	126,197	136,221	125,075	116,950	1,530,994
φ 20	16,730	16,821	16,566	16,479	17,831	16,952	16,478	17,283	17,050	18,573	16,579	15,690	203,032
φ 25	4,961	4,598	4,489	4,652	5,038	4,888	4,613	4,583	4,598	4,830	5,148	6,849	59,247
φ 40	10,387	9,120	8,941	10,503	11,330	9,754	9,177	10,185	10,809	10,861	11,138	10,651	122,856
φ 50	9,253	8,491	7,870	10,003	9,626	7,736	8,432	8,892	10,315	11,421	10,435	9,820	112,294
φ 75	15,808	14,028	11,731	16,406	18,199	13,819	13,479	14,070	16,309	17,898	14,728	13,984	180,459
φ 100	351	329	216	4,077	2,084	244	150	303	206	59	35	42	8,096
計	185,367	180,638	176,407	189,268	199,263	181,834	177,172	184,558	185,484	199,863	183,138	173,986	2,216,978

## 水道料金（税別）

【単位 円】

料金	1期	2期	3期	4期	5期	6期	合計
φ 13	33,893,565	33,639,355	34,845,725	33,739,950	34,770,885	32,411,713	203,301,193
φ 20	4,690,265	4,628,970	4,876,105	4,725,664	4,964,610	4,525,765	28,411,379
φ 25	1,469,530	1,408,825	1,524,565	1,426,620	1,457,730	1,863,860	9,151,130
φ 40	3,017,710	3,029,745	3,286,130	2,999,000	3,369,760	3,391,140	19,093,485
φ 50	2,845,550	2,870,685	2,790,350	2,783,390	3,501,495	3,252,565	18,044,035
φ 75	4,926,580	4,640,155	5,285,855	4,545,660	5,647,230	4,751,645	29,797,125
φ 100	141,800	739,945	415,720	104,345	74,350	45,495	1,521,655
計	50,985,000	50,957,680	53,024,450	50,324,629	53,786,060	50,242,183	309,320,002

# 令和3年度

# 調

# 書

月別	総配水量 [m <sup>3</sup> ]	各施設の配水量				有収水量 [m <sup>3</sup> ]	総電力量 [kW]	各施設の電力量				有収率 [%]	m <sup>3</sup> 当りの電力量 [kW]
		片平雁新法	瀬ヶ原寺恩	鹿木薬師北	谷根橋神谷郷			立若法大鹿	川猪恩	木野寺渡谷	根その他		
4	218,474	64,863 93,432 19,890 7,950 6,363	15,245 438 275 511 9,507	185,367	207,136	57,211 65,549 17,016 10,569 10,262	216 46,313	84.84	0.95				
5	217,180	66,405 94,699 20,249 8,493 2,692	14,079 302 294 513 9,454	180,638	204,506	56,544 65,988 9,960 11,154 8,923	225 51,712	83.17	0.94				
6	220,316	67,589 95,435 21,353 9,262 1,687	14,102 352 271 515 9,750	176,407	195,967	57,566 66,845 7,188 10,208 9,060	186 44,914	80.06	0.89				
7	233,001	72,650 100,293 21,641 10,423 2,632	14,283 316 300 548 9,915	189,268	195,990	57,862 66,607 6,197 9,937 8,140	187 47,060	81.23	0.84				
8	231,196	75,636 98,750 20,578 8,925 4,004	12,855 176 300 540 9,432	199,263	204,479	61,291 69,422 4,951 9,929 8,465	232 50,189	86.18	0.88				
9	226,229	71,645 95,588 23,722 8,942 2,664	12,946 545 350 528 9,299	181,834	206,210	63,036 68,755 6,206 10,261 7,787	192 49,973	80.37	0.91				

月別	総配水量 [m <sup>3</sup> ]	各施設の配水量				有収水量 [m <sup>3</sup> ]	総電力量 [kW]	各施設の電力量				有収率 [%]	m <sup>3</sup> 当りの電力量 [kW]
		片平雁新法	瀬ヶ原寺恩	鹿木薬師北	谷根橋神谷郷			立若法大鹿	川猪恩	木野寺渡谷	根その他		
10	226,149	66,495 98,573 23,578 9,796 2,696	13,221 543 302 546 10,399	177,172	205,456	60,996 68,354 7,540 10,942 8,913	192 48,519	78.34	0.91				
11	213,292	58,663 96,792 20,174 8,711 4,319	12,557 614 309 589 10,564	184,558	203,310	60,845 70,214 9,730 9,922 8,264	206 44,129	86.52	0.95				
12	229,895	66,159 99,194 21,354 9,612 7,158	13,560 408 304 686 11,460	185,484	207,401	58,537 68,611 19,437 9,571 8,318	210 42,717	80.68	0.90				
1	241,041	68,160 103,916 21,460 10,157 8,771	15,174 376 360 686 11,981	199,863	228,355	58,805 69,631 29,887 11,318 10,292	307 48,115	82.91	0.95				
2	215,994	62,908 90,955 19,233 9,421 5,994	14,052 1,803 379 466 10,784	183,138	227,853	60,581 72,233 34,034 9,469 9,669	275 41,592	84.78	1.05				
3	231,256	71,815 93,482 20,449 10,073 6,936	15,317 688 270 546 11,680	173,986	211,127	55,459 64,954 31,493 8,690 9,305	285 40,941	75.23	0.91				
合計	2,704,023	812,987 1,161,109 253,681 111,765 55,916	167,391 6,561 3,714 6,674 124,225	2,216,978	2,497,790	708,733 817,163 183,639 121,970 107,398	2,713 51,040	81.99	0.92				

令和3年度 固定資産除却費一覧表

【単位 円】

取得年度	除却年度	管 種 等	所在地 口径等	有形固定資産			長期前受金（負担金）			長期前受金（繰入金）			長期前受金（受贈財産評価額）		
				帳簿原価	減価償却 累計額	除 却 損	帳簿原価	長期前受金 収益化累計額	除却に かかる分	帳簿原価	長期前受金 収益化累計額	除却に かかる分	帳簿原価	長期前受金 収益化累計額	除却に かかる分
H23年度	R3年度	量 水 器		2,225,935	2,114,638	111,297	207,979	197,580	10,399	14,001	13,301	700			
H13年度	R3年度	3号取水ポンプ	立川町2丁目	2,016,215	1,915,404	100,811	164,168	155,960	8,208						
H11年度	R3年度	5号井取水ポンプ	立川町1丁目	1,670,796	1,587,256	83,540	141,288	134,224	7,064	26,381	25,062	1,319			
H20年度	R3年度	残留塩素計	鹿谷町保田	3,324,007	3,157,806	166,201							3,324,007	3,157,806	166,201
H18年度	R3年度	5号井水位計	立川町1丁目	1,687,563	1,318,324	369,239	39,768	31,066	8,702	12,759	9,967	2,792			
小 計				10,924,516	10,093,428	831,088	553,203	518,830	34,373	53,141	48,330	4,811	3,324,007	3,157,806	166,201

## 令和3年度 建設改良にかかる事務費を工事請負費に加算

## 〔拡張工事費〕

【単位 円】

工事番号	工事施行者	工事名	工事金額 [A] 税抜き	割合	事務費 [B]	合計金額 [A+B]	振替項目	財源 負担金 補助金等	財源 繰入金	上水道 負担
07-01	(有) 山本鉄工所	市道7-81号線配水補助管布設工事	620,000	0.10961573	68,917	688,917	送配水及び給水設備	68,459	0	620,458
07-02	(株) 島田組	道の駅隣接地 歩行者専用道路ほか配水管布設工事	1,625,000	0.10961573	180,628	1,805,628	送配水及び給水設備	179,431	0	1,626,197
07-03	(株) 相互設備	市道5-7号線配水補助管布設工事	930,000	0.10961573	103,375	1,033,375	送配水及び給水設備	102,690	0	930,685
07-04 R4線越	(株) 島建	市道2-148号線配水管布設工事(工事前払金)	1,181,819		0	1,181,819	建設仮勘定	0	0	1,181,819
計	送配水及び給水設備		3,175,000		352,920	3,527,920		350,580	0	3,177,340
	建設仮勘定		1,181,819		0	1,181,819		0	0	1,181,819
小計			4,356,819		352,920	4,709,739		350,580	0	4,359,159

## 〔改良工事費〕

【単位 円】

工事番号	工事施行者	工事名	工事金額 [A] 税抜き	割合	事務費 [B]	合計金額 [A+B]	振替項目	財源 負担金 補助金等	財源 繰入金	上水道 負担
08-01	(株) 中央設計技術研究所福井事務所	立川水源地 5号井実施設計業務委託	1,400,000	0.10961573	155,617	1,555,617	その他構築物	154,587	48,430	1,352,600
08-02	(有) 山本鉄工所	法恩寺浄水場測量業務委託	1,750,000	0.10961573	194,523	1,944,523	その他構築物	193,234	60,538	1,690,751
08-03	(株) 中央設計技術研究所福井事務所	水道設備台帳システム構築業務委託	10,800,000	0.10961573	1,200,483	12,000,483	その他構築物	1,192,527	373,606	10,434,350
08-04	(株) 中央設計技術研究所福井事務所	立川水源地 5号井実施設計業務委託その2	1,900,000	0.10961573	211,196	2,111,196	その他構築物	209,796	65,727	1,835,673
09-01	(有) 林設備	市道10-63号線ほか配水補助管布設替工事	780,000	0.10961573	86,702	866,702	送配水及び給水設備	86,127	26,983	753,592
09-02	(株) 島建	市道6-15号線配水補助管布設替工事	954,000	0.10961573	106,043	1,060,043	送配水及び給水設備	105,340	33,002	921,701

## 〔改良工事費〕

【単位 円】

工事番号	工事施行者	工事名	工事金額 [A] 税抜き	割合	事務費[B]	合計金額 [A+B]	振替項目	財源 負担金 補助金等	財源 繰入金	上水道 負担
09-03	(有) 山本鉄工所	立川水源地 3号取水 ポンプ更新工事	2,120,000	0.10961573	235,650	2,355,650	ポンプ設備	234,089	73,338	2,048,223
09-04	(有) 横山テクノ	平泉寺送水流量計更新 工事	5,000,000	0.10961573	555,779	5,555,779	電気設備	552,096	172,966	4,830,717
09-05	荒鹿建設(株)	笹尾～赤尾 遠方監視 設備更新工事	5,600,000	0.10961573	622,472	6,222,472	通信設備	618,347	193,722	5,410,403
09-06	株式会社ホクコク地 水福井営業所	立川第2水源地 5号井 さく井工事	24,160,000	0.10961573	2,685,524	26,845,524	原水及び浄水設備	2,667,727	835,771	23,342,026
09-07	(株) 袖川電気商会	鹿谷配水池 残留塩素 計更新工事	4,787,000	0.10961573	532,103	5,319,103	電気設備	528,577	165,598	4,624,928
09-08	(株) ハヤシ電工	牛ヶ谷配水池 水位計 更新工事	2,970,000	0.10961573	330,133	3,300,133	電気設備	327,945	102,742	2,869,446
09-09	スター電工(株)	境配水池 水位計更新 工事	2,730,000	0.10961573	303,455	3,033,455	電気設備	301,444	94,439	2,637,572
09-10	(有) 山本鉄工所	地上式消火栓設置工事 その1	1,100,000	0.10961573	122,271	1,222,271	送配水及び給水設備	121,461	38,052	1,062,758
09-11	(有) 山本鉄工所	地上式消火栓取替工事	390,000	0.10961573	43,351	433,351	送配水及び給水設備	43,063	13,491	376,797
09-12	(株) シマキ工業	地上式消火栓設置工事 その3	760,000	0.10961573	84,478	844,478	送配水及び給水設備	83,919	26,291	734,268
09-13	(株) 島田組	市道7-63号線配水補助 管布設替工事	1,160,000	0.10961573	128,941	1,288,941	送配水及び給水設備	128,086	40,128	1,120,727
09-14	(株) 大善建設	地上式消火栓設置工事 その2	390,000	0.10961573	43,351	433,351	送配水及び給水設備	43,063	13,491	376,797
09-15	(有) 山本鉄工所	立川第2水源地5号取水 ポンプ取替工事	1,540,000	0.10961573	171,180	1,711,180	ポンプ設備	170,046	53,273	1,487,861
09-16	(有) 山本鉄工所	No.1 次亜注入ポンプ ほか更新工事	495,000	0.10961573	55,022	550,022	ポンプ設備	54,657	17,124	478,241

〔改良工事費〕

【単位 円】

工事番号	工事施行者	工事名	工事金額 [A] 税抜き	割合	事務費[B]	合計金額 [A+B]	振替項目	財源 負担金 補助金等	財源 繰入金	上水道 負担
09-17	(有)中田電工	立川第2水源 5号井 水位計更新工事	1,142,600	0.10961573	127,007	1,269,607	電気設備	126,165	39,526	1,103,916
	(有)共栄電設	若猪野水源 電気室エアコ ン	340,000	0.10961573	37,793	377,793	電気設備	37,543	11,762	328,488
	福井県知事	浄土寺川ダム補助公共 工事費負担金	6,458,423	0.10961573	717,891	7,176,314	その他機械装置	0	0	7,176,314
計	原水及び浄水設備		24,160,000		2,685,524	26,845,524		2,667,727	835,771	23,342,026
	送配水及び給水設備		5,534,000		615,137	6,149,137		611,059	191,438	5,346,640
	その他構築物		15,850,000		1,761,819	17,611,819		1,750,144	548,301	15,313,374
	電気設備		16,969,600		1,886,270	18,855,870		1,873,770	587,033	16,395,067
	ポンプ設備		4,155,000		461,852	4,616,852		458,792	143,735	4,014,325
	通信設備		5,600,000		622,472	6,222,472		618,347	193,722	5,410,403
	その他機械装置		6,458,423		717,891	7,176,314		0	0	7,176,314
小計			78,727,023		8,750,965	87,477,988		7,979,839	2,500,000	76,998,149

〔量水器〕

【単位 円】

内容	購入金額 [A] 税抜き	割合	事務費[B]	合計金額 [A+B]	振替項目	財源 負担金 補助金等	財源 繰入金	上水道 負担
新品量水器(令和3年度)購入	2,215,020	0.10961573	246,212	2,461,232	量水器設備	244,581	0	2,216,651
機械及び装置	2,215,020		246,212	2,461,232		244,581	0	2,216,651

<有形固定資産計>		85,298,862		9,350,097	94,648,959		8,575,000	2,500,000	83,573,959
-----------	--	------------	--	-----------	------------	--	-----------	-----------	------------

<総合計>		85,298,862		9,350,097	94,648,959		8,575,000	2,500,000	83,573,959
-------	--	------------	--	-----------	------------	--	-----------	-----------	------------



## 令和3年度未収金

(税込み)

【単位 円】

款	項	目	節	金額	内容	目	節	
未収金計				63,015,688				
1 水道事業収益				59,967,628				
	1 営業収益			59,599,631				
		1 給水収益		59,324,177				
			1 水道料金	59,324,177	現年度分 57,140,560 過年度分 2,183,617	営業未収金	未収給水収益	
		3 その他営業収益		275,454				
			1 手数料	42,954	中止手数料 15,400 (過年度分) 19,680 検査手数料 4,620 (過年度分) 3,254	営業未収金	その他営業未収金	
			2 加入金	230,400	現年度分 198,000 過年度分 32,400	営業未収金	その他営業未収金	
			5 雑収益	2,100	(過年度分) 2,100	営業未収金	その他営業未収金	
	2 営業外収益			367,997				
		4 雑収益		367,997				
			1 不用品売却収益	330,005		330,005	営業外未収金	その他営業外未収金
			2 その他雑収益	37,992		37,992	営業外未収金	その他未収雑収益
2 資本的収入				1,791,200				
	1 負担金			1,791,200				
		1 負担金		1,791,200				
			1 負担金	1,791,200	工事負担金 819,500 (過年度分) 971,700	資本的収入未収金	負担金未収金	
3 流動資産				1,256,860				
	2 未収金			1,256,860				
		4 その他未収金		1,256,860				
			2 戻入未収金	1,256,860	戻入金 1,256,860	その他未収金	戻入未収金	

















